

大竹市まちづくり基本構想策定のための
市民アンケート調査
報告書

令和2年2月作成

趣旨	この調査は、まちづくりに対する市民の皆さんの考えを聴き、これからのまちづくりに活かすために実施したものです。
対象者	18 歳以上の市民 2,100 人(無作為抽出)
実施期間	令和元年 6 月 8 日～21 日(期限後の返信があったため、集計は 8 月 19 日消印分まで実施)
回収数・回収率	504(紙での回答 475, Web での回答 29) 【回収率 24.0%】

設問一覧	問 1	あなたの性別	P2
	問 2	あなたの年齢	P2
	問 3	あなたの主な職業	P2
	問 4	あなたの住所	P2
	問 5	あなたと同居している方の年齢	P2
	問 6	あなたは、大竹市に住んで通算どれくらいになりますか。	P3
	問 7	これからも大竹市に住み続けたいですか。	P3
	問 8	大竹市の暮らしやすさについて、どのように感じていますか。	P7
	問 9	大竹市に対して「わがまち」といった愛着を感じていますか。	P11
	問 10	第五次大竹市総合計画のもと、まちづくりを行っています。それぞれの項目の①充実度、②今後の方向性についてお答えください。	P14
	①	あなたは、まちの現状について、どの程度充実していると思いますか。	P14
	②	あなたは、まちの今後について、どう取り組みれば良いと思いますか。	P15
	問 11	大竹市のまちのイメージを「ひとこと」で表すとしたら、どんな言葉になりますか。良いイメージと悪いイメージ、それぞれお答えください。	P18
問 12	10 年先, 20 年先を考えたとき, ご自身が特に不安に感じることはありますか。	P19	
—	自由意見	P22	

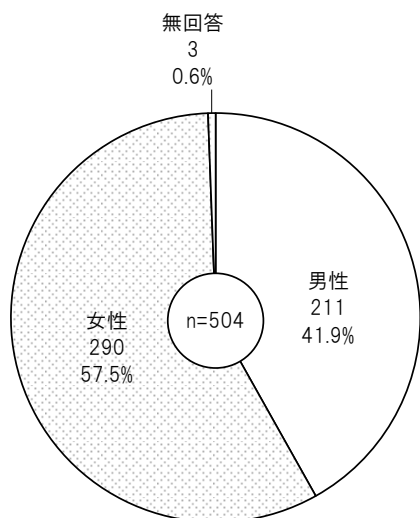
※【n=数字】は、当該設問の対象となる全票数を示す。

※結果数値(%)は、少数点第 2 位を四捨五入しており、内訳の合計が 100%にならないことがある。

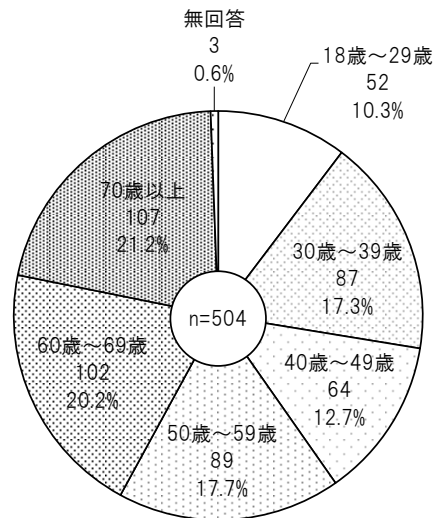
※複数回答の場合、回答者数に対する割合を表示しているため、構成比の合計が 100%を超える。

あなたご自身のことについておたずねします。(単数回答 (一部複数回答))

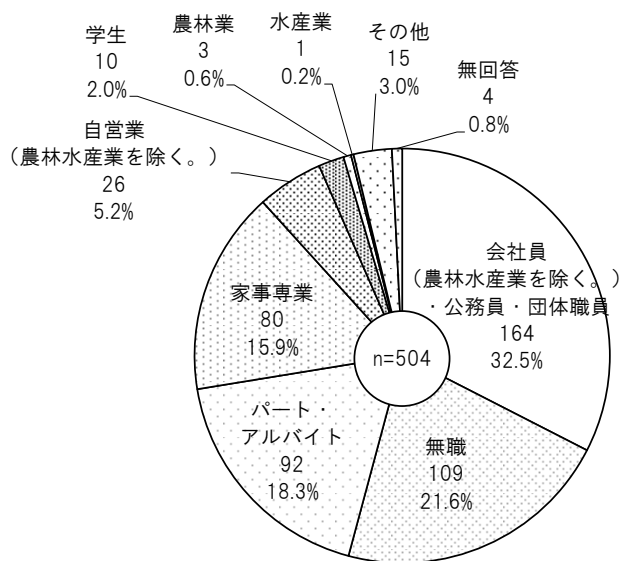
問1 性別



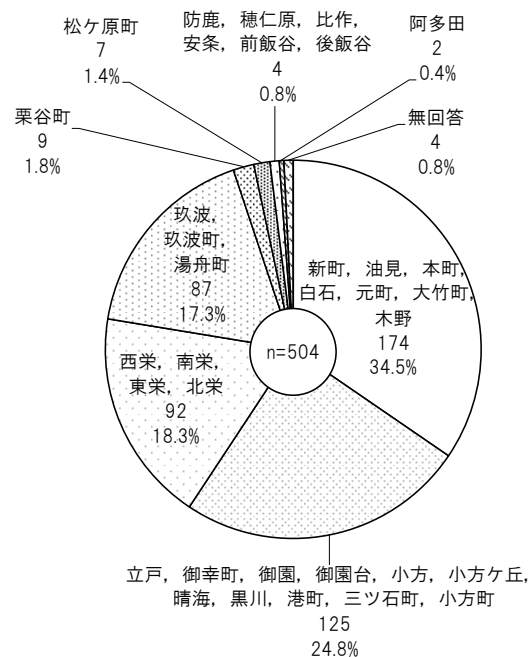
問2 年齢



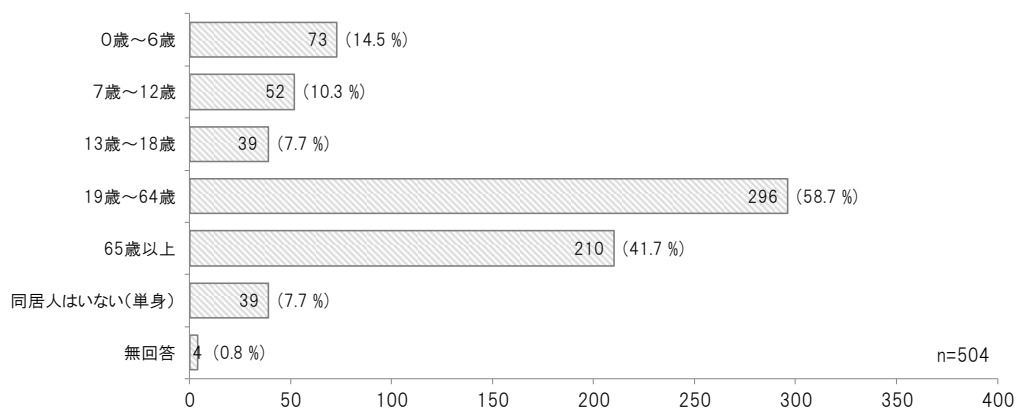
問3 主な職業



問4 住所

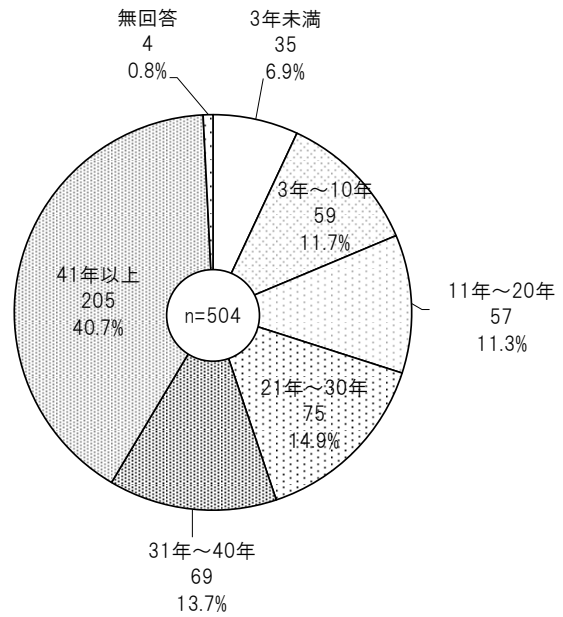


問5 あなたと同居している方の年齢 (複数回答)



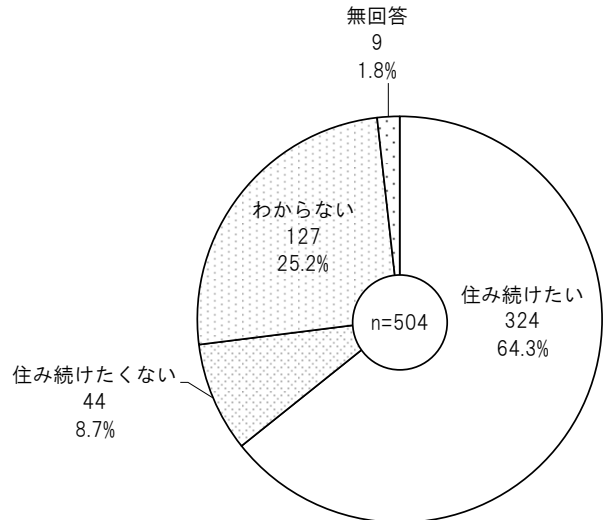
問6 あなたは、大竹市に住んで通算どれくらいになりますか。

- 「41年以上 (40.7%)」が最も多く、次いで「21年～30年 (14.9%)」、「31年～40年 (13.7%)」となっている。



問7 これからも大竹市に住み続けたいですか。

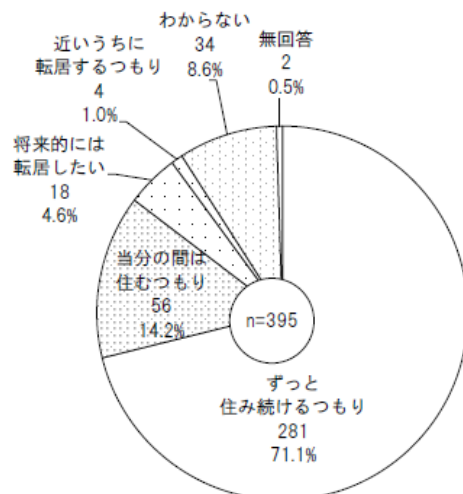
- 今後の居留意向については、「住み続けたい」が64.3%と最も多く、「住み続けたくない」は1割に満たない。
- 「わからない」と回答した人の中には、住み続けるのか住み続けないのか判断がつかない状況にあり、特にその理由を書いていない人も多い。



【参考】大竹市民の幸せ感に関するアンケート(一般回答)

- 令和元年6月1日～21日に実施した「大竹市民の幸せ感に関するアンケート」では、7割を超える人が「ずっと住み続けるつもり」と回答しており、居留意向がより高い結果となっている。

問:これからも大竹市にお住みになりますか。



「住み続けたい」主な理由

カテゴリー	件数	主な意見
自宅や実家があるから	67	<ul style="list-style-type: none"> 自宅を所有している。 持ち家で夫婦生活(2人), 老後になり, できれば最後まで自宅で生活をしたい。 実家は岩国市で近く, 大竹市内に家を建てたので。 自宅があるし, クリニックやスーパーが近くて便利だから。 家を建て直したので。 など
暮らしやすいから	35	<ul style="list-style-type: none"> 割と条件が揃って住みやすい。 家の近くにスーパー, 病院, コンビニ等もあり, 山, 釣り, 海の自然があり住みやすい。 暮らしやすい生活基盤が充実している。 割とコンパクトな市で, 買い物等の移動がしやすい。 など
長年住んでいるから 住み慣れているから	34	<ul style="list-style-type: none"> 住み慣れているため。 長年住み続けており, 知り合いなども多いため。 長く住み慣れたこともあるし, 事件とか聞かないし, 安心して暮らせる。都会でもないし, ど田舎でもなく, 丁度いい。 物心ついたときからずっと大竹市に住んでいるから。 など
生まれ育ったまちだから	30	<ul style="list-style-type: none"> 生まれも育ちも大竹だから。 生まれて育った場所で愛着があり, 友人も多い。 巣立っていった子どもたちの故郷なので。 先祖代々の地であり, なりわいを元に事業継続をして次世代へ繋ぐことが基本でありたい故。 など
家族や友人がいるから	12	<ul style="list-style-type: none"> 両親も同じ大竹市内に住んでいるため。 親族が近くにいる。 家族や友人がいる間はここで暮らす。住み続けたい。 親や子どもや親戚がいるから。 など

「住み続けたくない」主な理由

カテゴリー	件数	主な意見
不便だから	11	<ul style="list-style-type: none"> 電車などの交通の便は良いものの, 店が少なく, 買い物をするときなど不便。 まともな病院がない。駅が不便。借金が多い。新しい設備が不充実。道路, 標識が不整備のまま。お金の使い方が下手。娯楽施設がない。公園が汚い。 など
仕事の都合(転勤など)で 住んでいるから	6	<ul style="list-style-type: none"> 仕事で大竹市に転勤になったから。 仕事の都合上住んでいるが, 他へ変われるなら変わりたい。 単身赴任中のため。 など
行政サービスが良くないから	4	<ul style="list-style-type: none"> 自宅(一戸建て)も墓も大竹にあり, 先祖代々大竹に住んでいるので, 転居は実際には不可能であるが, 納税観(住民サービス)を全く感じるできないまち。魅力がない。市政の将来に対し何を考えているのか, どうしたいのかが全く見えない。 他の市町に比べ, 助成金, 補助金額が少ない。ゴミ袋代が高い。 など
職場が遠いから 通勤に時間がかかるから	3	<ul style="list-style-type: none"> 職場から遠いため。 通勤時間の関係(会社が広島市内にあるため)。 など

「わからない」主な理由

カテゴリー	件数	主な意見
不便だから	12	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご近所の方に恵まれているので心地よく住んではいますが、買い物とか不便で、年を重ねるとどうなるか不安。 ・ お店が少なく不便。JRにエレベーターもなく、ベビーカーのとき不便(交通の便も悪く、車がないと不便)。 ・ 利便性が悪い。交通機関。医療。 ・ 商業施設が少なく、遊べるところがない。駅の出口が片側にしかなくて不便。市役所は、車でないと行くのが難しい。ゆめタウン、広島西医療センター他も車でないと難しい。こいこいバスは便利だが、遠回りして時間かかりすぎる。 など
仕事の都合(転勤など)で住んでいるから	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 結婚をした相手の勤め先によるから。 ・ 転勤による短期的滞在の予定だから。 ・ 結婚や転勤などで転居しなくてはならない場合住み続けないが、それが無い場合は住み続ける。 など
実家に帰る可能性があるから	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実家が山口県にあり、実家を継がなくてはならないため。 ・ 住みたいが、いずれ実家へ戻らないといけない。 ・ 出身地へ引越す可能性があるから。 など
家族が県外にいるから	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 親が違う所で住んでいるから。 ・ 親の介護のために実家のある場所に転居する可能性もある。 ・ 子どもたちが県外に居住しているから。 など
先行きが不安だから	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 団地の入り口が急な坂道なので登れるか不安。 ・ 一人暮らしができなくなったときに入れる老人ホームが少ない。年寄りばかりで先行きが不安です。 など

【地域別】

	合計	住み続けたい	住み続けたくない	わからない	無回答
全体	500	324	44	127	5
	100.0 %	64.8 %	8.8 %	25.4 %	1.0 %
新町, 油見, 本町, 白石, 元町, 大竹町, 木野	174	118	15	37	4
	100.0 %	67.8 %	8.6 %	21.3 %	2.3 %
西栄, 南栄, 東栄, 北栄	92	53	13	25	1
	100.0 %	57.6 %	14.1 %	27.2 %	1.1 %
立戸, 御幸町, 御園, 御園台, 小方, 小方ヶ丘, 晴海, 黒川, 港町, 三ツ石町, 小方町	125	77	10	38	0
	100.0 %	61.6 %	8.0 %	30.4 %	0.0 %
阿多田	2	1	0	1	0
	100.0 %	50.0 %	0.0 %	50.0 %	0.0 %
防鹿, 穂仁原, 比作, 安条, 前飯谷, 後飯谷	4	3	0	1	0
	100.0 %	75.0 %	0.0 %	25.0 %	0.0 %
玖波, 玖波町, 湯舟町	87	61	5	21	0
	100.0 %	70.1 %	5.7 %	24.1 %	0.0 %
松ヶ原町	7	6	0	1	0
	100.0 %	85.7 %	0.0 %	14.3 %	0.0 %
栗谷町	9	5	1	3	0
	100.0 %	55.6 %	11.1 %	33.3 %	0.0 %

第1位	第2位	第3位
-----	-----	-----

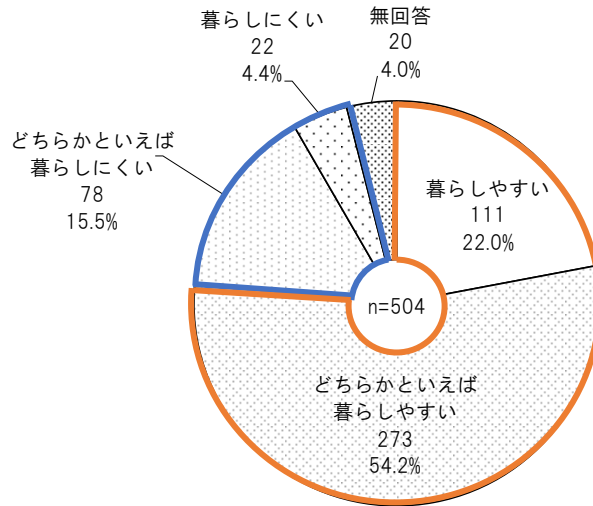
【年齢別】

	合計	住み続けたい	住み続けたくない	わからない	無回答
全体	501	324	44	127	6
	100.0 %	64.7 %	8.8 %	25.3 %	1.2 %
18歳～29歳	52	29	9	14	0
	100.0 %	55.8 %	17.3 %	26.9 %	0.0 %
30歳～39歳	87	47	12	26	2
	100.0 %	54.0 %	13.8 %	29.9 %	2.3 %
40歳～49歳	64	34	8	22	0
	100.0 %	53.1 %	12.5 %	34.4 %	0.0 %
50歳～59歳	89	58	6	25	0
	100.0 %	65.2 %	6.7 %	28.1 %	0.0 %
60歳～69歳	102	78	4	18	2
	100.0 %	76.5 %	3.9 %	17.6 %	2.0 %
70歳以上	107	78	5	22	2
	100.0 %	72.9 %	4.7 %	20.6 %	1.9 %

第1位	第2位	第3位
-----	-----	-----

問8 大竹市の暮らしやすさについて、どのように感じていますか。

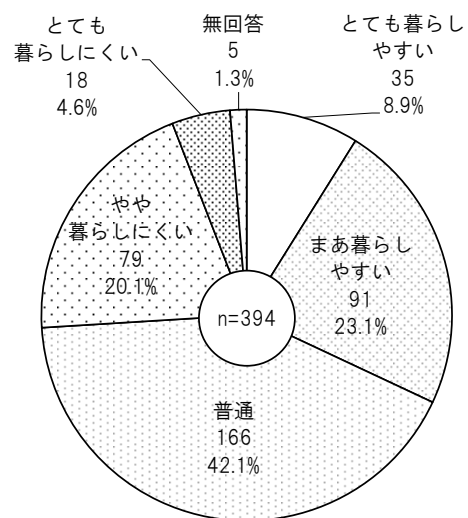
- 大竹市の暮らしやすさについて『総じて暮らしやすい（「暮らしやすい」と「どちらかといえば暮らしやすい」の合計）』とする回答は76.2%で、その理由としては「生活基盤が整っており、便利だから」が多い。
- 一方、『総じて暮らしにくい（「暮らしにくい」と「どちらかといえば暮らしにくい」の合計）』とする回答は19.9%で、その理由として「買い物等の施設がなく不便だから」、「交通機能が充実していないから」が上位意見となっている。



【参考】第五次大竹市総合計画のためのアンケート

- 第五次大竹市総合計画を策定するため平成21年6月26日～7月14日に実施した市民アンケートでは、『総じて暮らしにくい（「とても暮らしにくい」と「やや暮らしにくい」の合計）』とする回答は24.7%となっており、この調査と近い結果となっている。

問：あなたにとって、大竹市は暮らしやすいところですか。



総じて暮らしやすい（「暮らしやすい」と「どちらかといえば暮らしやすい」を選んだ）主な理由

カテゴリー	件数	主な意見
生活基盤が整っており、便利だから	107	<ul style="list-style-type: none"> ・ 店、施設等、移動できる距離に全てある。広島市内のような渋滞もない。JRの快速が大竹駅に停まる。 ・ 近くにゆめマートやゆめタウンがある。その他スーパーやコンビニがたくさんある。 ・ いろんな施設がコンパクトにまとまっている。自然災害も少ない。 ・ 環境が良いから。例えば、スーパー、医者、美容院が近いため、便利が良い。 ・ 商業施設が集中しており、生活に便利である。広島西医療センターをはじめ、ほとんどの地域に医院があること。 ・ 必要なもの（駅、医療、買い物）が身近に揃っている。 ・ 生活基盤が整備されている。 ・ 市自体がコンパクトで、どこに行くにも車があれば移動しやすい。 ・ スーパーに行きやすい。市内にも比較的行きやすい。 ・ 職場も近いし、買い物もしやすいので。子どもが遊べる所もあるので良かったです。 ・ まちがそんなに広くないので、逆に住みやすく感じる。道路が狭く信号や止まれが多く、車での移動は走りにくさがある。 ・ 買い物するお店が徒歩圏内にあるから。 ・ 買い物に市外まで行かず、市内で揃えることができるから。 ・ 店が近くにあり、老人には便利。 など
交通機能が充実しているから	13	<ul style="list-style-type: none"> ・ こいこいバスあり。 ・ 交通の便、買い物等便利。 ・ JR・車など交通手段があるから。 ・ 渋滞が少なく、広島市へのアクセスが良い。 ・ 人口3万弱の市で車の従来も激しくなく、廿日市市や広島市までのアクセスが良い。 など
他所のまちと比較できない	13	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他に住んだことがなく、比較できないから。 ・ 他市町村の状況はわからないので、こんなものかなと思っている。 など
不便を感じたことがないから	13	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活に対して不便を感じない。 ・ 私の住んでいる所からはスーパー、病院などが近くにあり、不便は感じません（徒歩で行けるので）。 ・ 移動や買い物など不便に感じないから。 など
長年住んでいるから 住み慣れているから	12	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの頃からずっと住んでいるので、住めば都という感じ。 ・ 長く暮しているから。 ・ 住み慣れているから ・ 60年以上大竹に住み続けているので。 など

総じて暮らしにくい（「暮らしにくい」と「どちらかといえば暮らしにくい」を選んだ）主な理由

カテゴリー	件数	主な意見
買い物等の施設がなく不便だから	20	<ul style="list-style-type: none"> ・ 買い物が不便。知的な刺激を受ける場・機会が欲しい。 ・ 自分の家の近くに店（食料品店）が少ない。 ・ 近くにスーパーなどが無い。 ・ 閉店した店が多すぎる。 ・ 電車の本数も少ないし、大竹駅も古くなっているし、大きなショッピングモールや飲食店も少ない。 ・ 買い物と食事をする所が少ない。 ・ 人口 4,000 人もいるのに商業施設が無くなり、高齢者は不便である。 など
交通機能が充実していないから	17	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大竹から宮島口駅までの交通の便が JR しかない。 ・ 車の運転ができなくなると、生活面で暮らしにくい。 ・ 栄地区から玖波までのバスがない。 ・ 広島市への公共交通機関の移動手段が JR しかなく、運休したときに困る。 ・ 小方ヶ丘に住んでいるが、バスが通っていない。駅が遠い。自転車では生活しにくい。 ・ 交通の便が悪い。若い人が住まない。外（他県）に出て行く。 ・ 交通の便が悪い。市のいろいろな施設が遠い。 など
地域やコミュニティと関わりづらいから	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近所づきあいの距離感が違う。 ・ 自治会など充実していない（同じ人が何年もやっていて、何の改善もされない。）。市民がいまいち。マナーが悪い。 ・ 地元の人に根強い祭りや市民運動会。他の地域から来た人には共働きの人が多い中、子供会で動いたり、ダンスの練習で時間が日頃ない中、子どもに合わせて動いたりするのは負担。玖波地区は高齢者が特に多く、子どもも少ない、世帯も少ない。 ・ 閉鎖的、攻撃的な市民が多い。 など
医療機関が少ないから	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他で住んだことがないが、医療 etc 不十分に思う。 ・ 医療機関が少ない。 など

【地域別】

	合計	暮らしやすい	どちらかとい えば暮らしや すい	どちらかとい えば暮らしに くい	暮らしにくい	無回答
全体	500	111	273	78	22	16
	100.0 %	22.2 %	54.6 %	15.6 %	4.4 %	3.2 %
新町, 油見, 本町, 白石, 元町, 大竹町, 木野	174	51	93	16	9	5
	100.0 %	29.3 %	53.4 %	9.2 %	5.2 %	2.9 %
西栄, 南栄, 東栄, 北栄	92	20	44	19	6	3
	100.0 %	21.7 %	47.8 %	20.7 %	6.5 %	3.3 %
立戸, 御幸町, 御園, 御園台, 小方, 小方ヶ丘, 晴海, 黒川, 港町, 三ツ石町, 小方町	125	23	75	18	3	6
	100.0 %	18.4 %	60.0 %	14.4 %	2.4 %	4.8 %
阿多田	2	0	2	0	0	0
	100.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
防鹿, 穂仁原, 比作, 安条, 前飯谷, 後飯谷	4	2	2	0	0	0
	100.0 %	50.0 %	50.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
玖波, 玖波町, 湯舟町	87	13	50	18	4	2
	100.0 %	14.9 %	57.5 %	20.7 %	4.6 %	2.3 %
松ヶ原町	7	1	4	2	0	0
	100.0 %	14.3 %	57.1 %	28.6 %	0.0 %	0.0 %
栗谷町	9	1	3	5	0	0
	100.0 %	11.1 %	33.3 %	55.6 %	0.0 %	0.0 %

第1位

第2位

第3位

【年齢別】

	合計	暮らしやすい	どちらかとい えば暮らしや すい	どちらかとい えば暮らしに くい	暮らしにくい	無回答
全体	501	111	273	78	22	17
	100.0 %	22.2 %	54.5 %	15.6 %	4.4 %	3.4 %
18歳～29歳	52	14	31	5	1	1
	100.0 %	26.9 %	59.6 %	9.6 %	1.9 %	1.9 %
30歳～39歳	87	15	45	16	6	5
	100.0 %	17.2 %	51.7 %	18.4 %	6.9 %	5.7 %
40歳～49歳	64	11	38	9	3	3
	100.0 %	17.2 %	59.4 %	14.1 %	4.7 %	4.7 %
50歳～59歳	89	17	56	13	2	1
	100.0 %	19.1 %	62.9 %	14.6 %	2.2 %	1.1 %
60歳～69歳	102	25	50	17	7	3
	100.0 %	24.5 %	49.0 %	16.7 %	6.9 %	2.9 %
70歳以上	107	29	53	18	3	4
	100.0 %	27.1 %	49.5 %	16.8 %	2.8 %	3.7 %

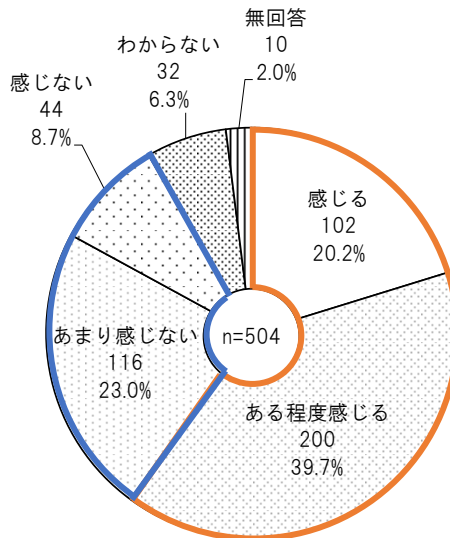
第1位

第2位

第3位

問9 大竹市に対して「わがまち」といった愛着を感じていますか。

- 愛着について、『総じて感じる（「感じる」と「ある程度感じる」の合計）』とする回答は59.9%で、その理由としては「生まれ育ったまちだから」、「長年住んでいるから」といった『住んでいる所に対する愛着』を感じている意見が多い。
- 一方、『総じて感じない（「感じない」と「あまり感じない」の合計）』とする回答は31.7%で、その理由として「特徴がないから、魅力がないから」が上位意見となっている。



総じて感じる（「感じる」と「ある程度感じる」を選んだ）主な理由

カテゴリー	件数	主な意見
生まれ育ったまちだから	59	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生まれ育ったまちだから。 ・ 先祖代々、私自身も生まれ育ったまちだから。 ・ 昭和の時代に生まれ育ち、家庭を持ち、発展し変わりゆく大竹市に住んでいて愛着しかありません。 ・ 6年間、大学・就職で県外に住んでいたのが帰省したときの大竹の風景に、いつも”帰ってきた”と感じ、ホッとしていたため。 ・ 生まれも育ちも大竹市で、長年大竹市が変わっていく姿も目にしてきているから。 など
長年住んでいるから	44	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3歳の頃から住んでいて、大竹の良さをたくさん学んできたから。 ・ 幼い頃から教育～就職～結婚～現在に至るので、愛着はどうしてもある。 ・ 就職してずっと大竹のまちに住んでいるため。 ・ 元々、実家が転勤が多く、1つのまちに長く住み続けることがなかったが、大竹に来て、これだけ長く住みついたことはなかったため、愛着は感じます。 など
伝統行事があるから	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大竹祭や花火大会やコイ・こいフェスティバルなど、いろいろな行事があるから。 ・ 盆踊り、もぶり作り、とんどで、親子で楽しめる。 など
つながりがあるから	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近くの方とだんだん親しくなりましたし、年をとり、福祉の担当の方や民生委員さんにご親切にいただいているので。 ・ 地元の知り合い、友人との関係、祭り。 など
現在住んでいるから	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3年以上、結婚して以来ここに住んでいるので、ある程度感じますが、転勤族(夫が)のため。 ・ 職場は大竹市外であり、周囲に富んだ交流もないが、居住しているため。 など
住み慣れているから	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大竹での生活にも慣れた。市政などにも関心が出てきたため。 ・ 住み慣れた大竹市。 など

総じて感じない（「感じない」と「あまり感じない」を選んだ）主な理由

カテゴリー	件数	主な意見
特徴がないから 魅力がないから	21	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自慢できる所があまりない。そこまで自慢するポイントがない。 ・ これといった環境，体験がない。 ・ スペイン通りが寂れている。まちに活気がない。 ・ 魅力を感じない。いいところもない。 ・ 大竹市に目玉になるモノがなさ過ぎる。 など
居住年数が浅いから	16	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大竹に来てまだ短いため(2年目)。 ・ 市外から移住してきてまだ居住年数が浅い住民は，なかなかまちのイベントに参加しにくいから。 ・ まだ居住して3年未満であり，大竹市にいる時間も短く，今のところは愛着がないため。 ・ まだ住んで時間がたっていないため。 など
生まれ育ったまちではないから	14	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実家が岩国市のため。 ・ 地元(大竹)ではないため(元々他県から来たから)。 ・ 出身が他県であり，日々仕事に従事しているため。 ・ やはり生まれ育った所の方が，愛着がある。 など
地域やコミュニティと 関わりづらいから	9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会の活動について，若者が積極的でない。年配者の方々が活躍されていて，交流を持ってない。 ・ いつまでもよそ者感の空気を感じる。薄れてきてはいるが，地元感が強いまち。 ・ 自分が良ければいいような人が多い。 ・ 市民活動に参加しづらい。 など
愛着を感じないから	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 結婚後家を購入し住んでいるのであくまで住居地であり，そこまでの思い入れはない。 ・ 「住めば都」というが，10年近く住んでいるが，まだ思ったことがない。 など

「わからない」主な理由

カテゴリー	件数	主な意見
居住年数が浅いから	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 引っ越してきて間もない。 ・ 総体的に言って(居住)年数が短いので。 など
考えたことがないから	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特に理由はない。 ・ 考えたことがないので，よくわからない。 など

【地域別】

	合計	感じる	ある程度 感じる	あまり 感じない	感じない	わからない	無回答
全体	500	102	200	116	44	32	6
	100.0 %	20.4 %	40.0 %	23.2 %	8.8 %	6.4 %	1.2 %
新町, 油見, 本町, 白石, 元町, 大竹町, 木野	174	37	71	41	14	9	2
	100.0 %	21.3 %	40.8 %	23.6 %	8.0 %	5.2 %	1.1 %
西栄, 南栄, 東栄, 北栄	92	16	37	18	11	10	0
	100.0 %	17.4 %	40.2 %	19.6 %	12.0 %	10.9 %	0.0 %
立戸, 御幸町, 御園, 御園台, 小方, 小方ヶ丘, 晴海, 黒川, 港町, 三ツ石町, 小方町	125	24	52	30	11	7	1
	100.0 %	19.2 %	41.6 %	24.0 %	8.8 %	5.6 %	0.8 %
阿多田	2	0	1	0	1	0	0
	100.0 %	0.0 %	50.0 %	0.0 %	50.0 %	0.0 %	0.0 %
防鹿, 穂仁原, 比作, 安条, 前飯谷, 後飯谷	4	1	1	1	0	0	1
	100.0 %	25.0 %	25.0 %	25.0 %	0.0 %	0.0 %	25.0 %
玖波, 玖波町, 湯舟町	87	20	30	24	7	5	1
	100.0 %	23.0 %	34.5 %	27.6 %	8.0 %	5.7 %	1.1 %
松ヶ原町	7	2	3	2	0	0	0
	100.0 %	28.6 %	42.9 %	28.6 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
栗谷町	9	2	5	0	0	1	1
	100.0 %	22.2 %	55.6 %	0.0 %	0.0 %	11.1 %	11.1 %

第1位

第2位

第3位

【年齢別】

	合計	感じる	ある程度 感じる	あまり 感じない	感じない	わからない	無回答
全体	501	102	200	116	44	32	7
	100.0 %	20.4 %	39.9 %	23.2 %	8.8 %	6.4 %	1.4 %
18歳～29歳	52	11	18	13	5	5	0
	100.0 %	21.2 %	34.6 %	25.0 %	9.6 %	9.6 %	0.0 %
30歳～39歳	87	9	33	23	13	8	1
	100.0 %	10.3 %	37.9 %	26.4 %	14.9 %	9.2 %	1.1 %
40歳～49歳	64	6	28	19	8	3	0
	100.0 %	9.4 %	43.8 %	29.7 %	12.5 %	4.7 %	0.0 %
50歳～59歳	89	16	35	26	3	8	1
	100.0 %	18.0 %	39.3 %	29.2 %	3.4 %	9.0 %	1.1 %
60歳～69歳	102	26	40	20	10	5	1
	100.0 %	25.5 %	39.2 %	19.6 %	9.8 %	4.9 %	1.0 %
70歳以上	107	34	46	15	5	3	4
	100.0 %	31.8 %	43.0 %	14.0 %	4.7 %	2.8 %	3.7 %

第1位

第2位

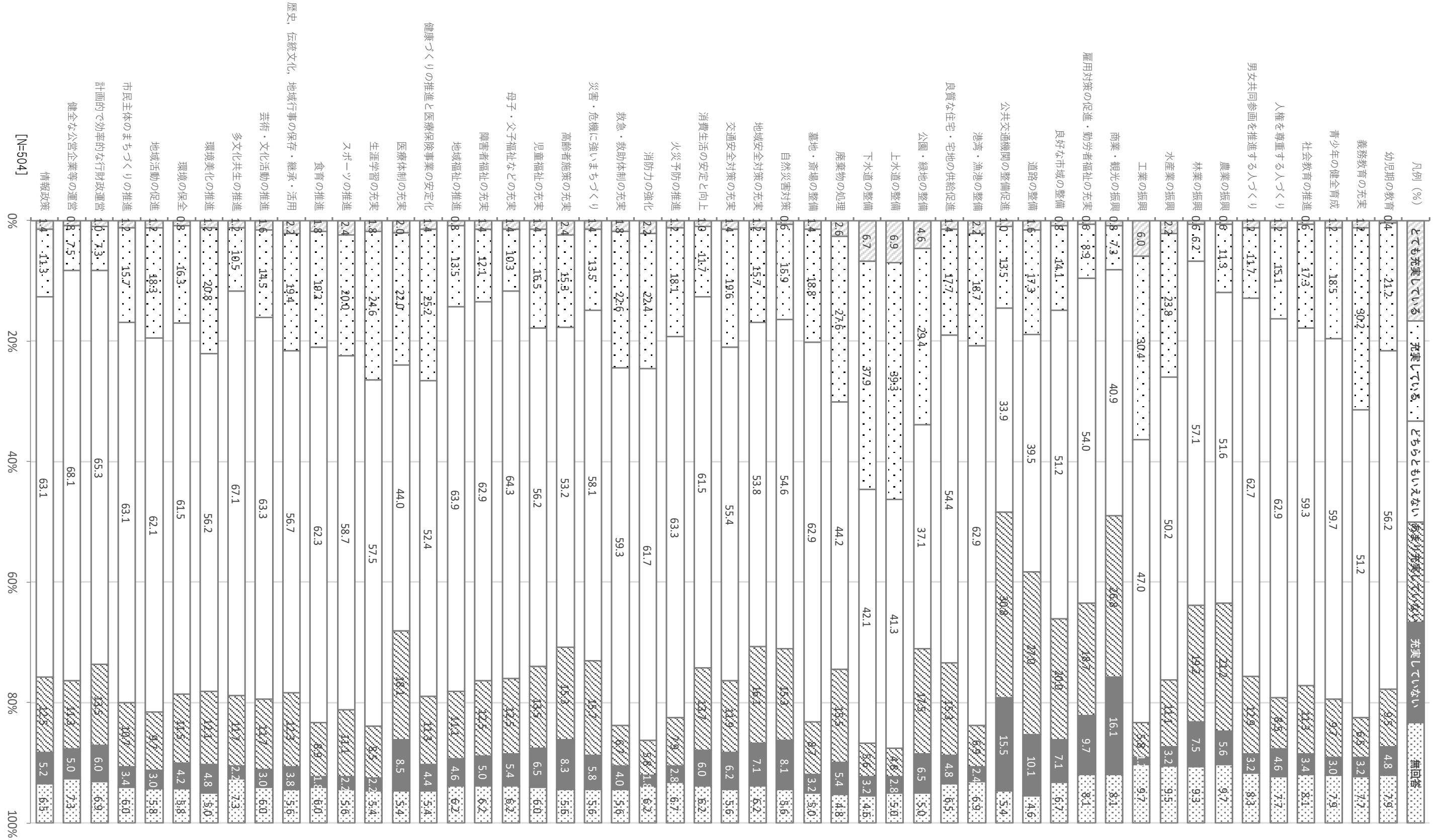
第3位

まちの現状・今後についておたずねします。

問 10 第五次大竹市総合計画のもと、まちづくりを行っています。それぞれの項目の①充実度、②今後の方向性についてお答えください。

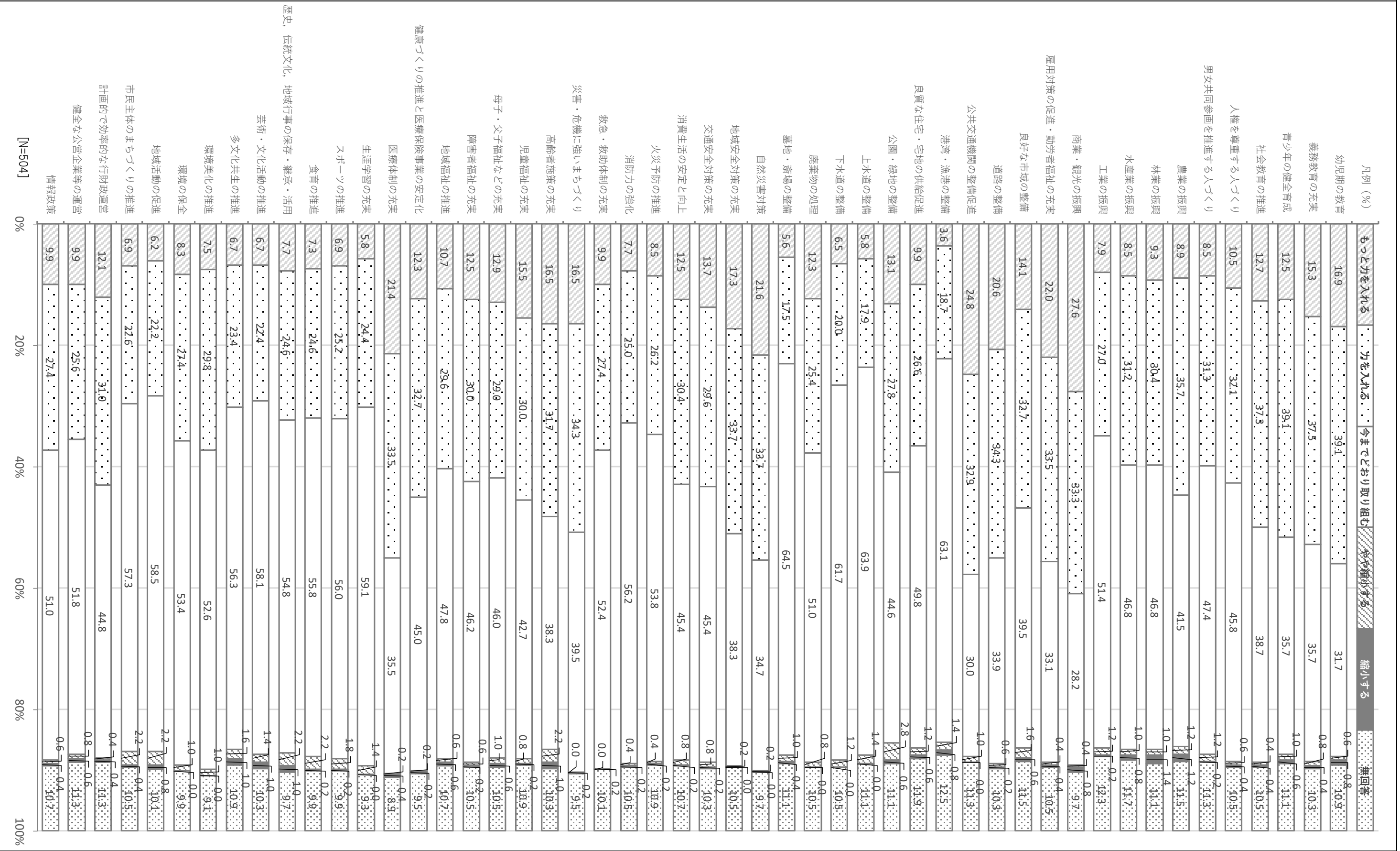
① あなたは、まちの現状について、どの程度充実していると思いますか。

- 『総じて充実している（「とても充実している」と「充実している」の合計）』度合いが高い施策として、「上水道の整備」、「下水道の整備」、「工業の振興」が上位に挙がっている。
- 『総じて充実していない（「充実していない」と「あまり充実していない」の合計）』度合いが高い施策として、「公共交通機関の整備促進」、「商業・観光の振興」、「道路の整備」が上位に挙がっている。



② あなたは、まちの今後について、どう取り組めば良いと思いますか。

- 『総じて力を注ぐべき（「もっと力を入れる」と「力を入れる」の合計）』度合いが高い施策として、「商業・観光の振興」、「公共交通機関の整備促進」、「幼児期の教育」が上位に挙がっている。
- いずれの施策においても、『総じて力を注ぐべき（「もっと力を入れる」と「力を入れる」の合計）』度合い・「今までどおり取り組む」度合いが、『総じて縮小する（「縮小する」と「やや縮小する」の合計）』度合いより高い。



医療体制の充実 [今後の方向性]

- ・「医療体制の充実」において、回答者の年齢別では、30歳～39歳が「もっと力を入れる」との回答が一番多い。
- ・同居人別では、「0歳～6歳」、「7歳～12歳」の子どもと同居している人が「もっと力を入れる」との回答が一番多い。

【回答者の年齢別】

	合計	もっと力を入れる	力を入れる	今までどおり取り組む	やや縮小する	縮小する	無回答
全体	501 100.0 %	107 21.4 %	169 33.7 %	179 35.7 %	1 0.2 %	2 0.4 %	43 8.6 %
18歳～29歳	52 100.0 %	8 15.4 %	15 28.8 %	28 53.8 %	0 0.0 %	0 0.0 %	1 1.9 %
30歳～39歳	87 100.0 %	31 35.6 %	26 29.9 %	24 27.6 %	1 1.1 %	0 0.0 %	5 5.7 %
40歳～49歳	64 100.0 %	15 23.4 %	25 39.1 %	22 34.4 %	0 0.0 %	1 1.6 %	1 1.6 %
50歳～59歳	89 100.0 %	20 22.5 %	28 31.5 %	33 37.1 %	0 0.0 %	0 0.0 %	8 9.0 %
60歳～69歳	102 100.0 %	20 19.6 %	41 40.2 %	34 33.3 %	0 0.0 %	1 1.0 %	6 5.9 %
70歳以上	107 100.0 %	13 12.1 %	34 31.8 %	38 35.5 %	0 0.0 %	0 0.0 %	22 20.6 %

第1位

第2位

第3位

【同居人別】

	合計	もっと力を入れる	力を入れる	今までどおり取り組む	やや縮小する	縮小する	無回答
0歳～6歳	73 100.0 %	25 34.2 %	22 30.1 %	21 28.8 %	1 1.4 %	0 0.0 %	4 5.5 %
7歳～12歳	52 100.0 %	18 34.6 %	15 28.8 %	15 28.8 %	1 1.9 %	1 1.9 %	2 3.8 %
13歳～18歳	39 100.0 %	6 15.4 %	14 35.9 %	18 46.2 %	0 0.0 %	0 0.0 %	1 2.6 %
19歳～64歳	296 100.0 %	81 27.4 %	86 29.1 %	109 36.8 %	1 0.3 %	1 0.3 %	18 6.1 %
65歳以上	210 100.0 %	34 16.2 %	78 37.1 %	74 35.2 %	0 0.0 %	1 0.5 %	23 11.0 %
同居人はいない (単身)	39 100.0 %	5 12.8 %	16 41.0 %	14 35.9 %	0 0.0 %	0 0.0 %	4 10.3 %

第1位

第2位

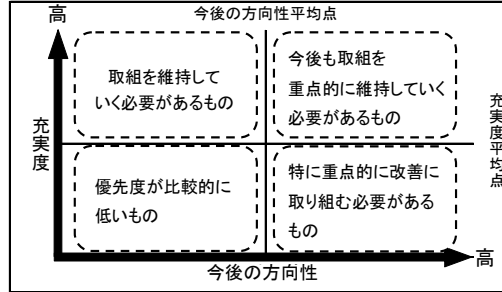
第3位

CS 分析

右記のグラフは、縦軸に充実度、横軸に今後の方向性を設定し、各取組の加重平均値を算出して、4つの領域に整理区分し、充実度と今後の方向性の相関関係を表したものである。

【相関図の見方】

図の上側にあるほど充実度が高く、右側にあるほど今後の方向性が高いことを示している。



加重平均値

※点数

- ①とても充実している・もっと力を入れる ……2点
- ②充実している・力を入れる ……1点
- ③どちらともいえない・今までどおり取り組む ……0点
- ④あまり充実していない・やや縮小する ……-1点
- ⑤充実していない・縮小する ……-2点

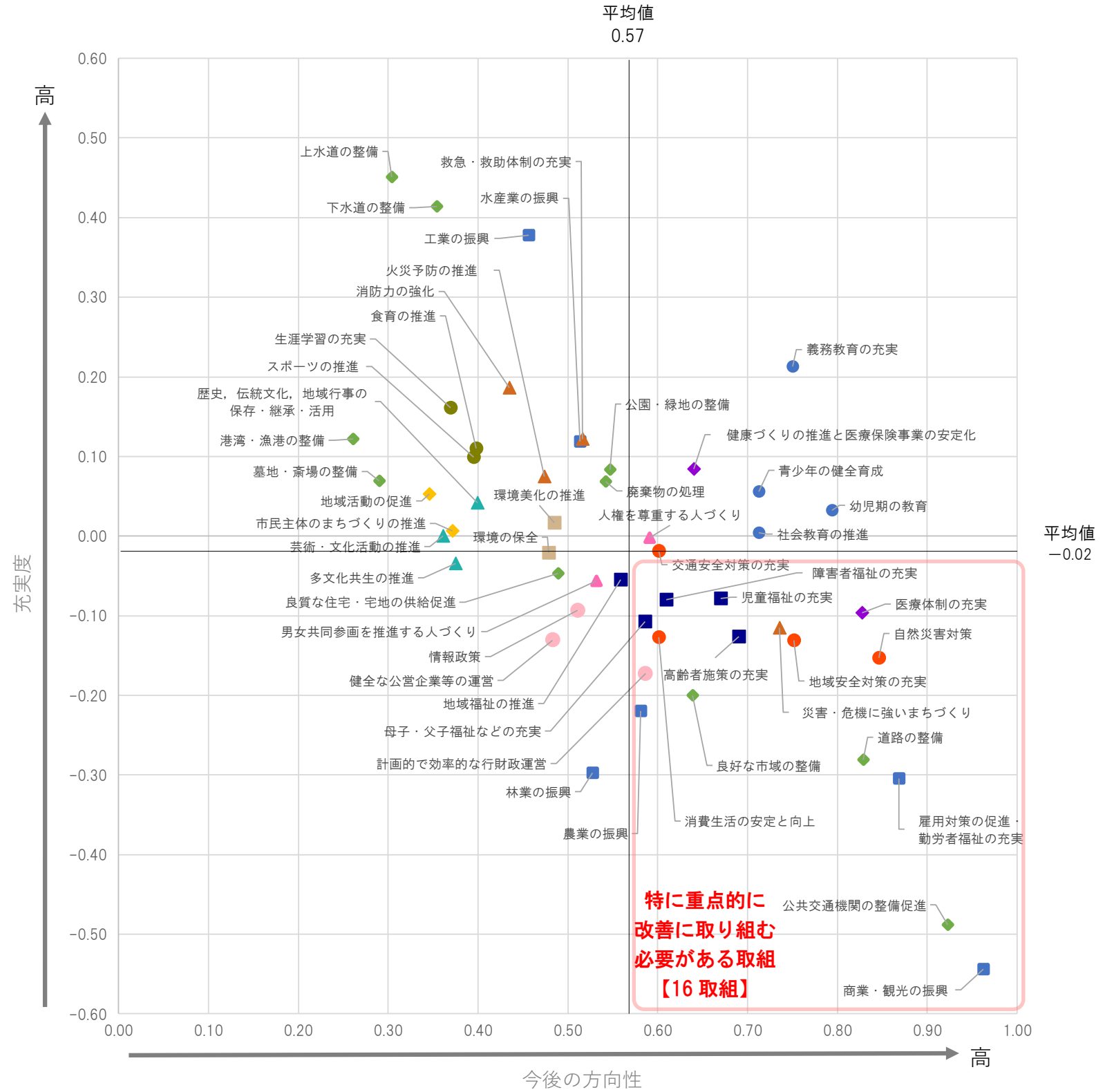
※算出方法

$$\begin{aligned}
 & (①の回答数 \times +2点) + \\
 & (②の回答数 \times +1点) + \\
 & (③の回答数 \times 0点) + \\
 & (④の回答数 \times -1点) + \\
 & (⑤の回答数 \times -2点)
 \end{aligned}$$

(回答総数)

$$\frac{\text{—(「無回答」の人数)}}{\text{—加重平均値}}$$

凡例	No	分野	項目	加重平均値	
				充実度	今後の方向性
●	01	地域を担う人づくり	幼児期の教育	0.03	0.79
	02		義務教育の充実	0.21	0.75
	03		青少年の健全育成	0.06	0.71
	04		社会教育の推進	0.00	0.71
▲	05	互いを尊重し支え合う人づくり	人権を尊重する人づくり	0.00	0.59
	06		男女共同参画を推進する人づくり	-0.06	0.53
■	07	地域産業の振興	農業の振興	-0.22	0.58
	08		林業の振興	-0.30	0.53
	09		水産業の振興	0.12	0.51
	10		工業の振興	0.38	0.46
	11		商業・観光の振興	-0.54	0.96
	12		雇用対策の促進・勤労者福祉の充実	-0.30	0.87
◆	13	暮らしやすい生活基盤の整備	良好な市域の整備	-0.20	0.64
	14		道路の整備	-0.28	0.83
	15		公共交通機関の整備促進	-0.49	0.92
	16		港湾・漁港の整備	0.12	0.26
	17		良質な住宅・宅地の供給促進	-0.05	0.49
	18		公園・緑地の整備	0.08	0.55
	19		上水道の整備	0.45	0.30
	20		下水道の整備	0.41	0.35
	21		廃棄物の処理	0.07	0.54
	22		墓地・斎場の整備	0.07	0.29
●	23	防災・防犯・交通安全の対策	自然災害対策	-0.15	0.85
	24		地域安全対策の充実	-0.13	0.75
	25		交通安全対策の充実	-0.02	0.60
	26		消費生活の安定と向上	-0.13	0.60
▲	27	救急・防災体制の充実	火災予防の推進	0.07	0.47
	28		消防力の強化	0.19	0.43
	29		救急・救助体制の充実	0.12	0.52
	30		災害・危機に強いまちづくり	-0.12	0.74
■	31	心が触れ合う福祉の充実	高齢者施策の充実	-0.13	0.69
	32		児童福祉の充実	-0.08	0.67
	33		母子・父子福祉などの充実	-0.11	0.59
	34		障害者福祉の充実	-0.08	0.61
	35		地域福祉の推進	-0.05	0.56
◆	36	生涯元氣な心と体づくり	健康づくりの推進と医療保険事業の安定化	0.08	0.64
	37		医療体制の充実	-0.10	0.83
●	38	心の豊かさを育む取り組み	生涯学習の充実	0.16	0.37
	39		スポーツの推進	0.10	0.39
	40		食育の推進	0.11	0.40
▲	41	大竹らしさを育む文化と交流	歴史、伝統文化、地域行事の保存・継承・活用	0.04	0.40
	42		芸術・文化活動の推進	0.00	0.36
	43		多文化共生の推進	-0.03	0.37
■	44	きれいで快適なまちづくり	環境美化の推進	0.02	0.48
	45		環境の保全	-0.02	0.48
◆	46	市民自治の促進	地域活動の促進	0.05	0.35
	47		市民主体のまちづくりの推進	0.01	0.37
●	48	健全な行政運営の推進	計画的で効率的な行政運営	-0.17	0.59
	49		健全な公営企業等の運営	-0.13	0.48
	50		情報政策	-0.09	0.51



問 11 大竹市のまちのイメージを「ひとこと」で表すとしたら、どんな言葉になりますか。
 良いイメージと悪いイメージ、それぞれお答えください。

良いイメージ

- 良いイメージとしては、「自然（海，山，川）が豊か」といった意見が圧倒的に多い。

カテゴリー	件数	主な意見
自然(海, 山, 川)が豊か	106	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然が豊か。元気 ・ 海も山もすぐそばにある。 ・ 山と川と海…豊かです ・ 海, 山が近い(でも観光として活かされてない)。 など
人が温かい, 優しい 人柄が良い	30	<ul style="list-style-type: none"> ・ 優しい人が多い。人がいい(あたたかい人)。 ・ 人が親切, 人が穏やか。 ・ 人情味がある人が多い。 ・ 近所の方が優しい。 など
特になし	22	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全くない。何も感じない。 ・ なかなか思い出せない。思い当たらない。 ・ ありません。 など
住みやすい	14	<ul style="list-style-type: none"> ・ ある程度のお店が揃っていて暮らしやすい。 ・ 住みやすいまち。 ・ 田舎すぎず, 都会すぎず, 住みやすい。 など
コンパクト	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全てがコンパクトに収まっている。 ・ 人口が少ない分まとまりがある(市民)。 ・ コンパクトなまち。こじんまりしたまち。 など

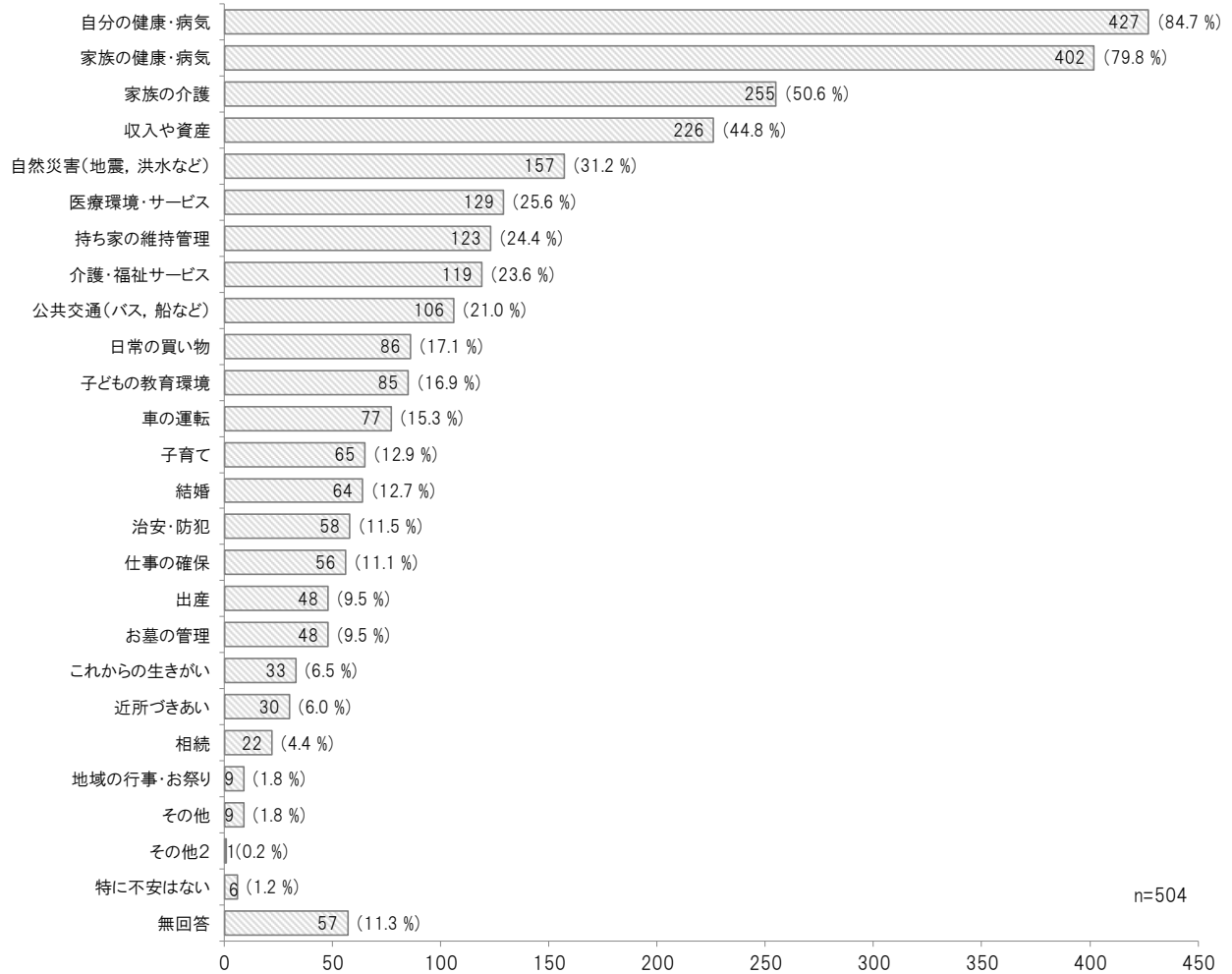
悪いイメージ

- 悪いイメージとしては、「工場の臭い, 煙」, 「人口減少」, 「活気がない, 寂れている」が上位意見となっている。

カテゴリー	件数	主な意見
工場の臭い, 煙	35	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空気がくさい。 ・ くさい。空気が汚い。咳が出る。 ・ 工業地区のため空気が悪い。 ・ 工場の煙, 臭い。 など
人口減少	31	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人口減少(施策が口先だけ) ・ 人口の減少になんとか歯止めがかからないか。 ・ 人口は 3 万人以上をキープしたい。 ・ 人口問題＝商店経営は年々厳しくなります。一步一步いい方向に歩いていきたい。 など
活気がない, 寂れている	23	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活気がないまち。 ・ 特にこの何年か主な通り, 駅前通りなど店もシャッターがおり, 土日曜など人通りも少なく, もっと活気があるまちになると良いです。 ・ 廃れたまち(閉まっている店が多い)。 など
田舎	13	<ul style="list-style-type: none"> ・ 田舎。さわだつものがあまりない。 ・ 田舎。高齢者には不便 ・ やっぱり・田舎！ など
特徴がない	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ アピールポイントがない。お勧めがない。 ・ ガランとしていて目玉になる所がない！ ・ 自慢できる所・者が少ない。 など

問 12 10年先, 20年先を考えたとき, ご自身が特に不安に感じることはありますか。(複数回答)

- 特に不安に感じることとして, 「自分の健康・病気」, 「家族の健康・病気」, 「家族の介護」といった自分や家族の身体や状態に関すること, 「収入や資産」, 「持ち家の維持管理」といった財産に関することや, 「自然災害」といった災害に関することが上位に挙がっている。



【地域別】

	合計	自分の健康・病気	家族の健康・病気	家族の介護	結婚	出産	子育て	子どもの教育環境	仕事の確保
全体	500	291	243	161	17	21	34	58	47
	100.0%	58.2%	48.6%	32.2%	3.4%	4.2%	6.8%	11.6%	9.4%
新町, 油見, 本町, 白石, 元町, 大竹町, 木野	174	91	74	51	8	6	9	22	17
	100.0%	52.3%	42.5%	29.3%	4.6%	3.4%	5.2%	12.6%	9.8%
西栄, 南栄, 東栄, 北栄	92	56	48	34	1	5	9	19	16
	100.0%	60.9%	52.2%	37.0%	1.1%	5.4%	9.8%	20.7%	17.4%
立戸, 御幸町, 御園, 御園台, 小方, 小方ヶ丘, 晴海, 黒川, 港町, 三ツ石町, 小方町	125	68	59	40	5	8	14	14	6
	100.0%	54.4%	47.2%	32.0%	4.0%	6.4%	11.2%	11.2%	4.8%
阿多田	2	1	1	1	0	1	1	0	0
	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
防鹿, 穂仁原, 比作, 安条, 前飯谷, 後飯谷	4	4	4	2	0	0	0	0	0
	100.0%	100.0%	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
玖波, 玖波町, 湯舟町	87	60	49	30	3	1	1	3	6
	100.0%	69.0%	56.3%	34.5%	3.4%	1.1%	1.1%	3.4%	6.9%
松ヶ原町	7	6	4	1	0	0	0	0	2
	100.0%	85.7%	57.1%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%
栗谷町	9	5	4	2	0	0	0	0	0
	100.0%	55.6%	44.4%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	収入や資産	日常の買い物	車の運転	公共交通(バス, 船など)	持ち家の維持管理	お墓の管理	相続	これからの生きがい	近所づきあい
全体	128	86	77	105	122	48	22	32	28
	25.6%	17.2%	15.4%	21.0%	24.4%	9.6%	4.4%	6.4%	5.6%
新町, 油見, 本町, 白石, 元町, 大竹町, 木野	41	21	23	31	32	14	9	12	7
	23.6%	12.1%	13.2%	17.8%	18.4%	8.0%	5.2%	6.9%	4.0%
西栄, 南栄, 東栄, 北栄	33	4	8	12	19	8	4	6	7
	35.9%	4.3%	8.7%	13.0%	20.7%	8.7%	4.3%	6.5%	7.6%
立戸, 御幸町, 御園, 御園台, 小方, 小方ヶ丘, 晴海, 黒川, 港町, 三ツ石町, 小方町	33	15	22	36	35	13	3	8	8
	26.4%	12.0%	17.6%	28.8%	28.0%	10.4%	2.4%	6.4%	6.4%
阿多田	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
防鹿, 穂仁原, 比作, 安条, 前飯谷, 後飯谷	1	1	0	0	2	2	0	1	0
	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%
玖波, 玖波町, 湯舟町	18	40	17	19	26	11	4	4	5
	20.7%	46.0%	19.5%	21.8%	29.9%	12.6%	4.6%	4.6%	5.7%
松ヶ原町	1	1	4	2	3	0	1	1	0
	14.3%	14.3%	57.1%	28.6%	42.9%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%
栗谷町	1	4	3	5	5	0	1	0	0
	11.1%	44.4%	33.3%	55.6%	55.6%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
	地域の行事・お祭り	医療環境・サービス	介護・福祉サービス	治安・防犯	自然災害(地震, 洪水など)	その他	その他2	特に不安はない	無回答
全体	9	128	117	58	157	9	1	6	56
	1.8%	25.6%	23.4%	11.6%	31.4%	1.8%	0.2%	1.2%	11.2%
新町, 油見, 本町, 白石, 元町, 大竹町, 木野	5	48	38	13	52	3	0	2	32
	2.9%	27.6%	21.8%	7.5%	29.9%	1.7%	0.0%	1.1%	18.4%
西栄, 南栄, 東栄, 北栄	1	19	25	18	31	3	0	4	5
	1.1%	20.7%	27.2%	19.6%	33.7%	3.3%	0.0%	4.3%	5.4%
立戸, 御幸町, 御園, 御園台, 小方, 小方ヶ丘, 晴海, 黒川, 港町, 三ツ石町, 小方町	3	30	24	17	41	1	0	0	12
	2.4%	24.0%	19.2%	13.6%	32.8%	0.8%	0.0%	0.0%	9.6%
阿多田	0	1	0	0	2	0	0	0	0
	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
防鹿, 穂仁原, 比作, 安条, 前飯谷, 後飯谷	0	0	1	0	2	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
玖波, 玖波町, 湯舟町	0	24	25	9	25	2	1	0	6
	0.0%	27.6%	28.7%	10.3%	28.7%	2.3%	1.1%	0.0%	6.9%
松ヶ原町	0	2	0	1	3	0	0	0	0
	0.0%	28.6%	0.0%	14.3%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
栗谷町	0	4	4	0	1	0	0	0	1
	0.0%	44.4%	44.4%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%

第1位 第2位 第3位

【年齢別】

	合計	自分の健康・病気	家族の健康・病気	家族の介護	結婚	出産	子育て	子どもの教育環境	仕事の確保
全体	501 100.0%	292 58.3%	244 48.7%	162 32.3%	17 3.4%	21 4.2%	34 6.8%	58 11.6%	47 9.4%
18歳～29歳	52 100.0%	13 25.0%	17 32.7%	14 26.9%	13 25.0%	10 19.2%	17 32.7%	11 21.2%	8 15.4%
30歳～39歳	87 100.0%	37 42.6%	43 49.4%	32 36.8%	1 1.1%	9 10.3%	13 14.9%	28 32.2%	11 12.6%
40歳～49歳	64 100.0%	35 54.7%	30 46.9%	19 29.7%	1 1.6%	1 1.6%	2 3.1%	12 18.8%	14 21.9%
50歳～59歳	89 100.0%	57 64.0%	44 49.4%	33 37.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 11.2%
60歳～69歳	102 100.0%	74 72.5%	53 52.0%	33 32.4%	2 2.0%	1 1.0%	2 2.0%	5 4.9%	2 2.0%
70歳以上	107 100.0%	76 71.0%	57 53.3%	31 29.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.9%	2 1.9%
	収入や資産	日常の買い物	車の運転	公共交通（バス、船など）	持ち家の維持管理	お墓の管理	相続	これからの生きがい	近所づきあい
全体	128 25.5%	86 17.2%	77 15.4%	105 21.0%	122 24.4%	48 9.6%	22 4.4%	32 6.4%	28 5.6%
18歳～29歳	13 25.0%	9 17.3%	1 1.9%	10 19.2%	4 7.7%	2 3.8%	0 0.0%	3 5.8%	4 7.7%
30歳～39歳	20 23.0%	6 6.9%	5 5.7%	22 25.3%	14 16.1%	4 4.6%	1 1.1%	5 5.7%	8 9.2%
40歳～49歳	21 32.8%	7 10.9%	4 6.3%	10 15.6%	11 17.2%	0 0.0%	1 1.6%	5 7.8%	3 4.7%
50歳～59歳	28 31.5%	15 16.9%	15 16.9%	16 18.0%	19 21.3%	7 7.9%	7 7.9%	8 9.0%	1 1.1%
60歳～69歳	29 28.4%	19 18.6%	30 29.4%	19 18.6%	39 38.2%	19 18.6%	10 9.8%	6 5.9%	4 3.9%
70歳以上	17 15.9%	30 28.0%	22 20.6%	28 26.2%	35 32.7%	16 15.0%	3 2.8%	5 4.7%	8 7.5%
	地域の行事・お祭り	医療環境・サービス	介護・福祉サービス	治安・防犯	自然災害（地震、洪水など）	その他	その他2	特に不安はない	無回答
全体	9 1.8%	128 25.5%	118 23.6%	58 11.6%	157 31.3%	9 1.8%	1 0.2%	6 1.2%	56 11.2%
18歳～29歳	1 1.9%	17 32.7%	4 7.7%	9 17.3%	16 30.8%	1 1.9%	0 0.0%	2 3.8%	8 15.4%
30歳～39歳	1 1.1%	23 26.4%	5 5.7%	8 9.2%	29 33.3%	2 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	12 13.8%
40歳～49歳	2 3.1%	16 25.0%	12 18.8%	9 14.1%	21 32.8%	2 3.1%	0 0.0%	1 1.6%	10 15.6%
50歳～59歳	1 1.1%	21 23.6%	27 30.3%	6 6.7%	29 32.6%	1 1.1%	0 0.0%	1 1.1%	10 11.2%
60歳～69歳	4 3.9%	27 26.5%	28 27.5%	11 10.8%	28 27.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.0%	6 5.9%
70歳以上	0 0.0%	24 22.4%	42 39.3%	15 14.0%	34 31.8%	3 2.8%	1 0.9%	1 0.9%	10 9.3%

第1位

第2位

第3位

自由意見

今後の大竹市のまちづくりに対しての意見（自由意見）については、次のとおりである。

- ・ 市の活性化。
- ・ もう少しまちが活性化してほしい。
- ・ 大竹市のまちの発展を祈ります。
- ・ 大竹市に昔から住み続けている人、新たに住み始めた人、一人一人が暮らしやすいまちにしたい。
- ・ 暮らしやすく、住み続けたいと思われるまちになるよう努力してください。
- ・ 車がない人も暮らしやすく、自転車がなくとも買い物がしやすい、知り合いが多く声をかけやすいまちになってくれると良いと思います。
- ・ 『徒歩圏内に全てが揃っていて、年を取っても安心して出歩けるまちづくり』
- ・ どの地域も平等に市町が住み良い、暮らしやすいようにいろいろな方面からアンテナをあげていき、協力し、助け合っていけたら良い。廿日市市、広島市に近づけていけたら良いかな。
- ・ 大竹市は人口が少ない分、市民の声をよく取り入れてくれる、まちづくりに対して積極的なまちだと思えます。市民の声を合わせて皆でより良いまち、住み良いまち、愛着の湧くまちにしていきたいです。
- ・ 「笑顔・元気・かがやく大竹」になっているでしょうか？私の周りにはなっています。でも若い子たちにとっては、岩国市や廿日市市まで行かないと、ないものが多いようですね。大竹市ってどんな市？と聞かれたときに、自然や工場のことが出てきますが、遊ぶところとなるとう～ん？となります。私の知識不足とは思いますが…。でも大竹に来て、住みやすい市だと思っています。ありがとうございます。
- ・ まちは綺麗なまちで、観光地も近く、住みやすいまちだと思っています。
- ・ これからも住み良いまちであってほしい。
- ・ 人口が減少しているけど、大竹市は住みやすく、良いまちだと思っています。小規模だからこそ充実しているところもあり、観光化など無理に進めなくても良いと個人的には思います。今後は自然災害に備えて、安全で人に優しいまちづくりを心がけていければ。口コミで「大竹に住もう」という人が増えてくることを期待します。
- ・ 大竹は、住みやすく、とても良いまちだとは思いますが、”大竹はこんなまち”と自慢できるものがないと思う。
- ・ 住みたいまち、住んで良かったまちにするために具体案が少なく、フォローが少ない。大竹市を代表する目玉がない。箱物をつくってもそれで終わり、フォローがない。
- ・ 何か一つでも誇れるまちに。
- ・ 他市を追い抜くような良い政策を一つでもやってほしい。誇れるまちに。
- ・ 魅力あるまちにしないと人も来ないし、廿日市市や五日市などにどんどん流出していつてと思う。大竹の良さをアピールしてほしい。
- ・ 特徴を出せば(世界遺産に挟まれているなど)発展すると思います。平地が少ないのでうまく考えないと難しいかもしれませんが。既に交通の便も悪くないので、良い方法はあると思います。
- ・ 晴海臨海公園など他にはないオリジナリティのあるまちづくりを目指して、まちづくり基本構想を策定してください。
- ・ 市の司令塔たる市役所のエントランスが手入れされず見苦しい。広島県の西の玄関口として、大竹市らしい歴史と先進工業地とのバランスの良いまちづくりを総合的に進めてほしい。晴海の商業センター、広い公園地帯はとてすばらしい。あの流れをもっと拡充してほしいです。
- ・ 人を呼べるまちづくり。目玉になるモノをつくるべき、ドッグパーク・買い物ができる施設・子どもが遊べる施設、晴海臨海公園は日陰になるものをつくるべき。
- ・ 大竹市全体をみても、目玉となる場所がない。他市、他県からの移住者を増やすには、何か目玉となるものが必要だと思われる。大型ショッピングセンターや遊び場のようなもの。若い世代を増やすと今後財政も楽になっていくのではないかな？
- ・ 更に入りが集まりやすいまちづくりをお願いします。公園や児童館などの更なる充実、交通環境を整える。(特に大竹駅周辺、国道へつながる道路の増設)

- ・ 住み良いまちにするために大型施設の誘致を検討してほしい。
- ・ 箱物よりも人づくりを重点施策にしてもらいたい。
- ・ やっと動き出しました大竹市のまちづくり，岩国大竹道路，特に小方地区再開発は将来への大竹市の鍵を握っています。少子高齢化，人口減少の今は，将来，未来世代へ夢を継ぐ仕事を成すときです。市役所周辺，ゆめタウン周辺，亀居公園，晴海臨海公園，小方港フェリー充実，小方駅設置，中心となって広がっていくまちづくり，大竹市はどうなるのか。詳細はページスペースないので省略。どう考えても残された唯一の大竹市の空き地，旧小方小中学校跡地の有効な利用活用だけです。
- ・ まちづくりのスペシャリストを国から派遣するなどして，また，短期でも良い専門大学を誘致し，若い人が集まるまちづくりを期待する。可能な限り交通網(アクセス)を望む。
- ・ 昭和 55 年に大学の卒論のテーマとして「大竹市民意識調査」を郵送によるアンケートを実施した。質問内容は，同時期に岩国市が実施した住民意識調査内容を参考に，岩国市の担当者及び大学の教授の指導を基に行い，対象はランダムに 200 名を選んだ。回答率は 80%程度であった。調査結果の印象は，①納税を実感できる市政・住民サービス②公共機関の充実③交通安全設備の充実(信号等)④若者が住み続けたい魅力あるまち⑤歴史資産の観光化等であったと思う。40 年前からあまり進んでいないという印象です。予算の問題が絡むので，多方面からも知恵を絞りたいし，住民の同意を得て，目に見える市政を目指してもらいたい。
- ・ 子どもたちはそれぞれ大竹市外へ住居をかまえ，もう帰ってきて大竹市で暮らすことはないと思いますが，私自身，生まれ育ったこの大竹市が私亡き後もすばらしいまちであってほしいと願います。
- ・ 子どもがちょっと遠くに住んだり一人になったりしたら，子どもの近くに行こうかと思う。
- ・ 私たちはもう先がないので，まちづくりの構想早く進めてほしいです。
- ・ 私的には 20 年 30 年先は見ることはないと思いますが，地理的なこともあるのかも知りませんが，なんとなく広島県内といっても取り残されている感はいなめない出来心でしょうか。公共事業にしても移動は JR だけ，それも古い駅舎は 50 年近く変わらず田舎感はいなめない！と思います。
- ・ 数年前の周辺市町との合併に乗れなかったのが失策と思える。岩国市と廿日市市の市街の発展・変革を見ると。
- ・ 廿日市市，和木町に助けをもらうべき。大竹市に将来はない。
- ・ 広島県に属し続けてほしい。
- ・ 長年大竹市に暮らしているが，大竹市をどういう市にしていこうという方向性が感じられない。
- ・ 他の市へ住んだことはありませんが，知り合いなどに他の市のことを聞いたりすると大竹市がいかにダメか思い知らされます。アンケートでどのような意見が出てくるのかわかりませんが，大竹市が良い市になっていくと嬉しいです。
- ・ 何を求めても無駄だと思っています。
- ・ このまま人口減少が続けば，大竹市の未来は暗いと思います。
- ・ 人口減少，コンパクトな行政・まちづくりを。
- ・ 人口減少を食い止める。市街地の雨水対策を早急に。
- ・ 人口の減少が続いているが，何も具体的な対策がとられていない。
- ・ 人口の減少，単独市制の限界，合併や広域都市圏などの活用も検討すべき。
- ・ 人口減少が気になる。活気がない。商店街をもっと活気よくしてほしい。
- ・ 3 万人以上の人口構成を推進する。
- ・ 人口増。
- ・ 人口がもう少し増えてくれたらいいと思う。
- ・ とにかく人を増やしていかななくては栄えない。土砂災害が起きそうな山なんかをいっそ切り開いて，団地にするなりレジャー施設にするなりしたらどうだろうかと思いました。せつかく海が近いし，宮島も近いし，もったいない。
- ・ 人は，得があれば，そこに住もうと思います。他の市に住む人が大竹に住んで得をすと思わせる施策を行うべきです。

- ・ 若い世代に魅力あるまち、高齢世代が安心して暮らせるまちへ問いながらのまちづくりを模索していただきたいと思います。
- ・ 若い人が住みたいと思えるまちにしてほしい。子どもが公園で野球をしていたら「ここでボール遊びは禁止」と近所のおじさんに叱られたと聞いたが、その公園では毎日年寄りの方がゲートボールをやっている。こんなことでは子どもはのびのびと育てていけないと感じた。
- ・ 若い人たちが増えるようなまちづくりをしてほしい。市なのに子どもも産めないのはいかがなものか。車の運転をしない人でも快適な生活のできる公共交通。
- ・ 若者が住みたいと思うような魅力が感じられません。この市で結婚、出産し、住み続けたいと思うようなことをもっと市民に発信してほしいです。
- ・ 若者がわざわざ大竹に来る行事(や施設)を計画し、実行する(過去、大竹市は卓球の市として活躍していたが、いつの間になくなった。近隣には石川選手がいるので、声かけしやすいのでは。更に話題性のある福原愛さんとか)。大竹市民の中には話題性のある方とチャンネルを持っておられる方がいるのではないのでしょうか。
- ・ 若者世帯の増加(出産・幼児への各種費用の免除又は補助)。
- ・ 若者が集える場所(飲食店など)があれば良いと思う。
- ・ 商業施設の誘致や医療機関の充実など、若者が住みたいと思うまちづくりをしてほしい。
- ・ 若年世帯の移住促進(呉市のような対策)。
- ・ 少しずつ今変わってきているように思う。子どもが遊べる公園や、専門の先生がいる病院など、子どもを育てる環境がないと若い人が入ってこない。
- ・ もっと人を呼び込む力、環境があるといい。Uターン、Iターンの人たちが増えていくといい。子ども、高齢者へのサービス、山間部での買い物や公共交通機関などが充実するといいと思う。
- ・ 少子化対策。子どもを呼べる環境を早急に対応が必要。
- ・ 娘たちの友人、知人の多くが市外に家を建てて離れていく現状。もったいない。子育て支援と人口増も強力に進めてもらいたい。空き家対策とセットで土地の斡旋をお願いします。
- ・ 若者世代や人口の多い地域のためにお金を使うべき。
- ・ 若い方は頑張っている。公害もひどかったが、良くなった。栄公園もきれいになった(早く整備してほしい)。
- ・ 南栄側は工場のおかげで道は広くきれいだと思う。とにかく将来ある若い人たち、中年の健康を援助してあげてほしい。30代、40代、50代は本当に家族の中心だから、老人を大切にしてくれるのはうれしいが、中年の人たちが宝であるから税金は中年中心に使ってあげてほしい。協力することは老人もできるので、ボランティアなど言ってほしい。ひましていますから。役所の人たちもいつもお世話になります。ご自愛ください。
- ・ 職場と住宅の確保。
- ・ 次の世代を生きる方々が住宅環境＋教育＋地域とバランスよく生活できるまちづくりをしていかないと(安価で住める集合住宅とか)。それと市役所も、高齢者と小さい子どもさんのいる方々が動きやすい動線を考えてみたらどうでしょう。
- ・ 海や山に近い大竹市だからこそ、若い人たちが利用できる施設や公園などをもっと充実させるべきです。例えば、サイクリングロードや釣り公園を設置する、錦龍の滝・憩いの森周辺を整備して気軽にハイキングできるようにするなど、家族で憩う楽しい場所をもっと増やして、子育て世代を増やすべきです。せっかく建物だけきれいにしても、小学校には子どもがいません。
- ・ 自分が将来、この大竹市で住み、子どもを育てたいと思ったとき、やはりお金がかかるので、その免除とかしてくれればありがたいなと思います。あと、大竹市はなぜあんなに駅をきれいにするのが遅いのでしょうか。この先もっと住みやすい大竹市に変わってくれば良いなと思います。
- ・ 小方ヶ丘の住人は20代、30代が中心だが30年後はどうなるのか不安。車がないと生活が不便。かかりつけ医院が閉院してしまった。今後、小児科がこのようになくなってしまうと困る。
- ・ 幼稚園が少ない。
- ・ 幼稚園を増やしてください。

- ・ 幼稚園や保育所をもっときちんとした方がいい。年寄りにはばかり目を向けすぎ。
- ・ 小学校の課外活動の内容も差がある。
- ・ 給食費が高いかと思います。周辺の地域(岩国, 和木)は医療費の無償化や給食費の無料化等が進んでいます。もう少し子育てに対する充実を図ってもらえるともっと住みやすく, 若い世代の人たちにも住みやすいと感じてもらえると思います。
- ・ 給食費無料! 保育料を満額納めたのに今更無料とかありえません! その分小・中学生に還元してください。インフルエンザもなぜ年寄りばかり助成があるのですか? おかしいです。
- ・ 大竹高校は他市からの生徒が多いので, 通学マナーについて生徒指導を徹底するか, 登下校の見守りをつけてほしい。道の端を歩くように。
- ・ 少子高齢化が進む中で, 大竹独自の対策が急務であると感じている。高度な教育を推し進め, 優秀な人材を輩出する取組が望まれる。
- ・ 歴史伝統があるまちなので, もう少し学校教育～生涯学習などを通じて共有すると良いのでは?
- ・ 小さな学校が廃校・休校となり, 地域の衰退に繋がっているんじゃないか。
- ・ 栗谷の小・中学校の跡地の利用方法をしっかり検討してほしい。空き家が増えている。活用方法は。
- ・ 学童保育も 19 時までにしてほしい。自宅にいる人には優しいが, 就労している人には困難なことが多い。市役所の時間を含めて。転居も考えている。
- ・ 幼稚園の選択肢や小さい子の習い事を選択肢もない。少し遠くに通いたいと思っても宮島の渋滞, 電車も時間がかかるなど, やはり田舎ならではの不満はありますが良いところも多いので基本的に好きです。
- ・ 知り合いの子どもさんは奨学金を返せる収入がある人がたくさん居られるのに, 返さなくても良いっていうのは, おかしいのではないのでしょうか。家の子どもたちも国から借りている奨学金を大変な思いをして返しているのに。それに大竹市は借金があるんだから返してもらわなければならないと思います。子どものうちから楽をさせるのは良くないと思います。生涯学習でパンを習っていたのですが, なぜか和木町の方が大半を占めて, 大竹市に住んでいる方が入れず。大竹市の方を優先すべきなのは。
- ・ 中山間地域の環境保全と災害発生対策のために, 特に耕作放棄地の増加を防止しなければならない。これからの個人の新規投資は不可能であり, 例えばJAとタイアップしたリース等に支援を願いたい。
- ・ 何事にもまち中ばかりの大竹市で, 田舎には全然目も向けていない。日本, 大竹市の農林水産業は, 60, 70, 80 歳代～の労働で成り立っていることを忘れていてではないか。農林水産業は, 人が食べて生きていくためにはとても大事なことです。
- ・ 農林業の発展, 充実。
- ・ 企業の誘致。
- ・ 小さな店も少しずつ減ってきて, 飲食店もチェーン店で成り立っているようで, 寂しいですね。個人のお店が復活してほしいですね。
- ・ 駅前通り, 新町通り, 空き店舗が多いことで人通りも少なく, 特に(土日祝)寂れていることです。
- ・ ちよっと気の利いたお店がない。お茶するところ, 素敵な衣類や日用品など買いたいと思うと, 廿日市市や五日市, 広島市等だと考えてしまう。とにかくあまり大竹市でお金を使うところがないと友人・知人と話している。
- ・ 岩国市や廿日市市に買い物に行かないといけないので大変です。
- ・ JR 大竹駅が新しくなる際, 商業施設などのビルもつくってほしい。
- ・ IKEA をつくれれば人の通りは多くなりますし, 雇用も増えますし, 土地があるのであればやるべき。広島市で頓挫した話ならこちらでやるべきかなと思う。
- ・ イケヤなどの大型の他にはない(近隣にない)お店等が来れば, 近隣からの集客, 人を集めることができるのではないかとと思う。
- ・ ゆめタウン周辺以外に大きな商業施設がなく, 娯楽が少ない。道路工事に時間がかかりすぎている。
- ・ 小方の方はゆめタウン, いろいろなお店が多くあり, バス等出ていますが, 高齢者の人はなかなか行くことができない。歩いて行ける店舗が多くあると良いです。
- ・ 玖波駅前へのミニスーパー誘致。

- ・ 玖波地区に、サニーOS のような大量販売店が閉店したので、ゆめタウンの分店を出してもらうことはできないでしょうか？南栄方面に分店を出していると聞いています。
- ・ 玖波に最悪スーパーをつくってほしい。住民は、宅配トラックか小方のゆめタウン、トライアルに行っている。
- ・ 玖波は車がないと買い物できません(特にお米やトイレトペーパー、飲み物等の重い物)。近くにコンビニが1軒でもあると助かると思います。
- ・ サニーOS 跡地をコンビニにしてください。たくさんの方が同じことを思っています。
- ・ 大竹市で生まれ育って、実家も近くにあり、安心感もあります。サニーOS が閉店して、買い物難民になりました。広島市内に出かけると疲れます。2年以内に大竹市に住んでいないかもしれません。ゆめタウンのテナントがなくなるのは、いろんな理由があると思いますが、スタッフを募集しても応募者がいなかったからだそうです。
- ・ 住むには良いまちであるが、他市町から大竹市に行ってみようと思える観光地や食べ物などが何も無い。
- ・ 年に1度でも内外から人を呼べるイベントが欲しい。それによって大竹市の地名度を高めたい。
- ・ 自然を活かしたイベント等を充実させてほしい。
- ・ 日本の岩場として有名な三倉岳に、無人の山小屋風宿泊施設をつくって活用してもらおう。それにより大竹市のPRを少しずつ広げる。
- ・ 大竹市には大きな自然があるので、再度地理を活かした整備をして、もう一度外からの集客をする。海は特に自然の中でも整備しやすく、多くの集客を生むので考えてほしい。老若男女が楽しめる開発を考えてほしい(私自身考えている企画もあります。)
- ・ マロンの里などの有効活用→グランドゴルフができるようにしていったら少しでもお金が入ってくる。
- ・ 「広島 工場夜景」で調べると大竹がヒットするので、推してほしい。
- ・ 宮島の花火大会や工場の夜景や船を利用したクルーズとかが楽しめたら良いなと思います。岩国市などは鵜飼を浴衣で乗船して見るとか楽しそうです。大竹のお祭りも有名ですが地元の人だけ参加なので、見る人よりもいろんな人ができるものが良いです。
- ・ 屋内プールの設置。作詞家である石本美由起さんを中心としたまちづくり(観光資源)が必要。大河原山は瀬戸内海を一望できるので観光資源として活用すべき。
- ・ マンパワーや土地の魅力が点として存在していて有機的に結びつけられていない。例えば観光戦略にしても知恵を絞ってみたい。(石)というキーワードを設ければ(石の大竹)が浮かぶ。三倉岳の岩壁、蛇喰磐、小林三角和久、阿多田の盃状穴、亀居城石垣と刻印。角屋釣井、鳴川石畳・・。
- ・ 医療系の国家資格を持っていますが、大竹市では働き口がなく、必然的に他のまちへ出ないといけません。
- ・ 会社に頼らない生き方をしなければならない時代なので、個人事業主や企業家が増えていくのではないかと思います。起業しても維持は難しいので、支援や勉強会などがあると、若い世代(20~30代)が活気づいてまちづくりにも貢献できる体制ができると思いました。廿日市市の青年部が、昨年長谷川エリナ朋美さんのセミナーを主催していたので、そういう方をぜひ招いていただきたいです。
- ・ 入社・転勤で来た若者を、その後も離さないような魅力を創り出すことが必要ではないでしょうか。
- ・ ハローワークが17時15分まで。仕事を休まないでハローワークに行けない。
- ・ 子どもは仕事できません。普通の仕事は相当の能力がないとできないので、ボランティア程度の仕事があると良いと思います。
- ・ 家の同番地が多い。隣のアパートと同じ番地で困っています。何とかしてください。
- ・ 晴海、小方地区の整備が優先されているように感じます。
- ・ 小方小・中跡地の利活用。
- ・ 小方駅が早くできてほしい。
- ・ 小方に駅はできないのか。高速の入り口が良い場所があるので、晴海をもう少し発展させるようにする(駅ができれば更に活性化するのは)。晴海の遊具に遊びに来ている若い人たちが立ち寄りたくなるようなカフェ(雑貨、服、インスタ映えのオシャレなカフェ、足湯)が1つになったようなものがあれば良いのに。
- ・ 玖波と大竹の間に駅をつくってほしい。

- ・ 市の人口が減少のため、小方駅は必要ないと思う。
- ・ 小方新駅の早期完成と岩国大竹道路の早期完成を希望します。
- ・ 大竹駅開発、岩国大竹道路が完了したら、素晴らしいまちになると思う。
- ・ 早く岩国大竹道路が完成することを期待しています。
- ・ 大竹市内の渋滞や岩国大竹道路整備の早めの促進開発を実現してほしい。
- ・ 岩国大竹道路は中止する。今、岩国空港を利用する広島県西部域の人たちが増えている。広島県西部域(岩国市も含めて)の発展のためには、国道 2 号線の整備の方を急ぐべきではなかろうか。まちを走り抜ける国道は、高齢者や子どもにとって安全対策が必要であるし、行政の責任でもあると考えます。小方に駅はまだ要らない。経済負担が大きすぎます。
- ・ 朝、夕の国道の交通渋滞の解消を早く何とかしてもらいたい。
- ・ 2 号線の渋滞の緩和。
- ・ 2 号線が混み過ぎている。
- ・ 道路の整備。下水道(排水)の整備(豪雨でも浸水しない。)
- ・ 道路の整備を進めてほしい(バイパス)。
- ・ 道路が狭い。通学路での車の従来が多い場所があり、危険を感じる。拡張は無理だろうし、何か策はないのかと思う。
- ・ 市内の幹線道路は良くなっていますが、これから各町内の裏道の生活道路が良くなれば、高齢の人も歩くのに良いと思います。元町、木野方面の巡回バスがあれば良いと思います。
- ・ 道路を良くして欲しいです。
- ・ 利用しやすい道路の充実。
- ・ 都市計画税を取っているが、何に使用しているか不明である。道路をきれいにしてほしいです。デコボコである。
- ・ 歩道(車道)の高低差をなくしてほしい。自転車で走っても怖いので。
- ・ 大竹駅周辺、国道 2 号線上など路線がかなり荒れており、自転車で通行するのが怖い所が何箇所かあります。財政に余裕があれば、是非路面工事を実施いただけると嬉しく思います。よろしく願いいたします。
- ・ 自転車では歩道も車道も走りにくい(デコボコ道、道路幅が狭いなど)と感じます。転倒による事故などの防止のためにも道路の整備をお願いします(自転車に乗る側でも、車に乗る側でも、ヒヤツとすることがあります…)
- ・ 大竹小学校、小方学園ともに子どもたちの通学路に陸橋がほしいです。
- ・ 大型遊具よりも、大竹小学校近くの通学路の整備をしてほしいです。歩道は狭い、ガタガタ、車はスピード出すし危険。ガードレールが必要では？もっと大竹市全体をみてほしいです。
- ・ ゆめマートの裏の道は側溝の幅が広く、子どもが落ちそうなので、ガードレールをつけるなど整備してほしい。
- ・ 一時停止などの標識がなくなっている場所が多い。ルールを無視するドライバーが多いので、すぐにでも設置する。
- ・ 道路、横断歩道の白線を目立たせる。消えて見えにくいところが多い。
- ・ 歩道、道幅を確保。若い人が住みやすいように。
- ・ 交通の便利を良くしてください(バス停や駅の増設)。
- ・ 交通の便を良くしてほしい。公共バスの停留所、時間の見直しをして。高齢になると車に乗れなくなり、自力で駅に行ったり買い物に行ったりができなくなるので。今のままではどこにも行けません。
- ・ こいこいバスは、規模は小さいながら高く評価しています。バランスによりますが、利便性アップ等これからも大竹市のローカルバスとして活躍を願っています。
- ・ 岩国、大竹行のバスを必要とする。駅の階段少々苦手になる年。どうしてもバスが必要。
- ・ こいこいバス等の路線が市内全域(末端地区までいきわたる)、充実されるよう望みます。
- ・ バスを通してほしい。
- ・ 大竹駅～玖波間のバスを山側と海側に分けてはどうですか？主な所、市役所、ゆめタウン、広島西医療センターはどちらのバスも止まるようにしたら栄地区の人は助かると思います。

- ・ こいこいバスが白石地区を通ってほしい。大竹は JR 線しかないです。JR が止まったときの交通手段がないので、広島市の病院などに行けない(日にちを変えてもらえない)。
- ・ 玖波地区の車に乗れないご老人などの方々のために市役所の努力を期待しています。
- ・ 玖波では、車を運転しない年寄りはいり物難民です。こいこいバスは、延長して循環させないと、利用が難しいのでは。
- ・ こいこいバスを以前利用しようとしたが、学生の生活スタイルにバスが合っていなかった。本数を増やしてほしい。
- ・ 公共交通(バス)の増車を望みます。
- ・ 人生 100 年時代、高齢者の車の運転事故が問題になって外に出かける足として、こいこいバスの増便等お願いしたいです。
- ・ 最近、お年寄りの車の事故が多いので、バスなど交通機関を充実してほしい。商店街、スーパー、医療などもっと身近の困りごとに、市として力を入れて取り組んでほしい。
- ・ 高齢者の運転免許返納が話題になっておりますが、他都市の例のようにタクシー券配布、バス無料制度等取り組んでいただけたらと思います。
- ・ 高齢者の車の事故が多発しています。運転免許の返納後の足になるバス、タクシーの補助の充実を！！
- ・ 自家用車に乗れなくなったときの対策に力を入れてほしい。巡回バスの便を増やす。タクシー券の配布、乗り合いワゴン等。
- ・ こいこいバスの充実(無料化、特定日を設定 etc)。
- ・ こいこいバスのことですが、75 歳以上は 100 円若しくは無料にしてはいかがですか？1 区間で 200 円は高すぎる。車に乗れない人が使うので。反対にトレーニングジムは(元気な人なので)100 円もらったらどうでしょう？
- ・ 高齢者の交通事故が毎日のように報道されています。私は地域的に車の運転ができなくなると生活に困ります。運転サポート付きの車の補助制度とか、リースとかできる仕組みを検討していただきたいと思います。
- ・ 高齢者の生活には移動手段の充実が必要(事故防止のため免許証の返納促進)。
- ・ 今問題になっている高齢者の車の事故。住む地域では必ず必要であると思うので、バスやタクシーの充実した環境にするべきだと思います。
- ・ 高齢者に優しいまちづくり。運転免許も返納しやすいまちづくり。大竹市全体で、全国でナンバーワン返納を目指し、市民全体の命の尊さを感じるまちづくりへ。
- ・ 高齢者の増加で免許返納を増やすため、市としてどの程度まで交通網を整備できるのか。安全なまちにするために。
- ・ 便の悪い地区に住んでいる高齢者に、タクシーの補助券(買い物や病院に行くときに使う。)を出したらどうでしょうか。バスの便も少ないので。高齢者の車の事故が多く、免許の返納をしたくても、便の悪い所に住んでいる人は、なかなか難しいと思います。
- ・ 免許を返納しても大竹市では何もなし。他地区ではいろいろ工夫しています。
- ・ 交通が不便で道路の舗装状態が悪い。都市計画税を取っているのだから、もう少し考えていただきたいと思います。市議会議員の数が多すぎる。減らしてほしい。公共交通が他の市町村(全国)、広島市、和木町の JR やバス等障害者割引があるのに、大竹市はなぜないのか。
- ・ 年を取り、自動車の運転を控えているので。将来的にはゆめタウン行きのバスに支所等の近くから乗れるとありがたいです(自転車に乗れる間は、駅まで自転車で往復しバスを利用できるので。)
- ・ 御園アパート 6 号棟ができましたが、こいこいバスのバス停まで遠い。高齢者は、セブンイレブンまでも歩けない。行くときは全てタクシー。タクシー券等補助もない(介護になっていない人)。はがき1枚出そうにもポストまでが遠い。歩いて足腰を鍛えたいけど行くところが無い。考えてほしい。
- ・ 大竹には駅が大竹と玖波の 2 つなので、車を運転する人も多い。高齢の方の運転が危ない。急に車で飛び出してくる。バックするなど何度も当たりそうになるが、こっちが悪いのかのような態度。高齢者向けに運転講習会や免許返納の促進の周知をしてもらいたい(これに伴いバスの充実もお願いします。)。子どもが被害に合うのが困る。

- ・ 今は車を運転しているが、いつまで運転できるか不安です。子どもが遠くにいるので病気になるのが怖いです。主人が亡くなり、収入も遺族年金と国民年金のみになります。家を守るためには貯金を崩すしかなく、いつまでもつか心配です。安心して老後が送れるまちづくりをお願いしたいです。
- ・ 不便な地区に対しても予算を考えて欲しい。車がないと日常の買い物も行けないところもある。これ以上年を取ると大竹市には住みたくない。
- ・ 坂上線(鮎谷一大竹駅)バスの運行について。木野に住む母が買い物に利用しています。平日、午前中、運行バスの時間に関して不満があります。鮎谷 10:12 発のバスを利用していますが、大竹駅着が 11:00 なので帰りのバス大竹駅発 11:55 に乗って帰ってくるには買い物する時間が1時間もなくて気忙しいです。1 本前のバスだと大竹駅へ 8:58 着でまだ開店していないお店もあるそうで、鮎谷発を 9 時台に変更してもらえれば、大竹駅へ 10 時頃に到着し、ほとんどのお店も開いているし、帰りのバス大竹発 11:55 までゆつくりと買い物ができます。
- ・ 最近、JR が何時間もストップすることが多くなった。宮島口から大竹まで帰れる手段を考えてほしい。
- ・ 駅を中心とした市街地の空洞化が激しく、衰退の一途をたどっているのだから、大竹駅の建て替えを機に、駅を中心として市の機能を再構築してほしい(使いにくい場所にある市役所機能の移転も視野に)。
- ・ 駅周辺の開発を進めて、活気を戻してほしい。
- ・ 大竹駅に裏駅を実施してほしい。
- ・ 早く大竹駅の裏駅をつくってください。
- ・ 早く駅裏ができることを願います。
- ・ 大竹駅裏(国道 2 号線)からの電車の利用ができれば良い。大河原山頂の見晴らしが良くない。
- ・ 駅東口の早期整備。
- ・ 大竹駅の整備をお願いします。
- ・ 通勤に JR を利用しますが、自分は栄町に住んでいるので大竹駅の出口は反対方面になり、離れた場所の踏切か地下道を通らないと駅に行けません。踏切側は車の通りも多く、歩道橋もあるので自転車で行くのは手間です。一方、地下道側は先日駐車場が閉まったので、開いている方の駐車場に止めに行くとはやはり手間です。大竹駅改装計画中らしいですが、一刻も早く栄町側に改札と駐輪場を造ってください。よろしく願います。
- ・ JR の駅がまだできないので大変不便です。家から遠回りです。そしてベビーカーを持って階段を上がるのはとても大変です。JR 職員も通りがかりのサラリーマンも誰も手を貸してくれません。もし 2 人目の子ができたら、産院もないので JR で広島市まで通いますが、結構しんどいと思います。お産ができる病院もあつたら、もっと子どもも増えそうな気がします。
- ・ 大竹駅前の整備と構内のエレベーター若しくはエスカレーターが欲しい。
- ・ 駅をきれいに。エレベーターをつくってください。
- ・ 駅にエレベーターがない。
- ・ 公共機関で JR を使用する機会が多いのですが、大竹駅はエレベーター又はエスカレーター等の設置がないのが気になります。キャリーバックで大きい荷物を運んでいる方、お年寄りや体に障害のある方等のためにも、できるだけ早く設備を整えていただければ幸いです。
- ・ 大竹駅中心 500m に地下道が 2 本あり、陸橋は必要ない。駅ホーム内にエレベーターのみ必要と思う。
- ・ 大竹駅にエレベーターを付けてほしいです。ストーンアートも古くなってきているため、新しい作品が見たいです。
- ・ 玖波駅も往復切符は買えない。エレベーターはなく、高齢社会に逆行している。
- ・ 白石一丁目、白石二丁目、元町一丁目にある古い市営住宅は新規入居を止められていて、ほとんどが空き家となっています。一部更地化されていますが、この部分は雑草が茂り、やぶ化しております。「何とかしてくれ」と担当者と言っても「予算がない」と片付けられています。こんなことで「予算がない」で済まされているのでは、こんなアンケートしても何もできないのではないのでしょうか。
- ・ 放置の空き家が目立つ。
- ・ 汚い空き家を撤去又は売却してもらおうよう、持ち主と交渉してほしい。見た目も悪く、衛生面でも心配。

- ・ 空き家の利用対策。使えない空き家を除いても税金を高くしないこと。
- ・ 空き家、空き地対策。
- ・ 空き地、空き家の有効利用。詰めた家(近隣との間が狭い)が多くなっている気がする。自然の風が入ってくるような住宅づくり、子どもたちや高齢者が安心して生活できるまちづくりになると良いかなと思います。
- ・ 住みやすい環境をつくるのが第一と考えている。平成24年に廃棄物工場が民家のそばに建設された。騒音と振動で役所に苦情をお願いしてきましたが、少しは改善しましたが、まだ良いとは言えません。工場立地はもう少し考える必要があると私は考えています。
- ・ 大竹市に住んで、よく会社の人に住んでみてどうかと聞かれる。住みたい気持ちを持っている人は多いが、(特に岩国市の人)どうしても岩国市、廿日市市と比べてしまうようです。他と比べ、夜、街灯が少なく暗いし、住宅が少なすぎる等言っています(空き家を解体し、宅地でどんどん売ったら住んでくれそう)。行政に対する不満は聞きません。まちづくりに関係なくすみません。
- ・ 持ち家の庭の管理に悩みます。
- ・ 大竹市を公園都市にしてはどうですか。
 - ①空き地は全て植栽し、危険がない限りは剪定しない。
 - ②道路の植栽も危険がない限り基本剪定しない。
 - ③剪定をする人も、盆栽剪定にしない。
 - ④個人住宅にも植栽を奨励し、道路にはみ出た部分は(個人と協議し)市が責任を持ち管理する。
- ・ 栄公園、晴海臨海公園など公園が綺麗に整備され、子どもと遊べる場所ができてきているので、すごく嬉しいです。お隣の和木町にある蜂ヶ峰総合公園みたいな総合的に体を動かせる場所があればいいなと思います。
- ・ 晴海臨海公園などの、子どもたちが遊べるような場所ができればと思います。夜市なども少なくなっているのです。
- ・ 晴海臨海公園が中途半端。屋根のある休憩所をもっと増やしてほしい。
- ・ 晴海臨海公園にもっとグリーンを植えてほしいです。せっかく海のそばに公園がありますが、海を眺めながらコーヒーを楽しむ所がない。市役所の前のお庭はあまり良くないと思います。亀居城も大きな木で海も見えなくなりました。
- ・ 晴海臨海公園のように大きな公園ができ、子ども大変喜んでおりますが、ぜひ今後は大人も楽しめるような(スーパー銭湯やボウリング等の娯楽施設等)施設の誘致をしてもらえるといいなと思います。
- ・ 晴海のすべり台に3歳の孫をよく連れて行きます。無料で遊べるとあってたくさん子どもたちが元気で生き生きと遊んでいる姿を見て、年寄りの私も元気をもらえます。良い施設ですね。
- ・ トライアルの横にできた遊具施設は素晴らしい。
- ・ ごみ収集に関して、ペットボトルの日を増やしてほしい。大竹支所も大竹市役所と同等の機能を有してほしい。化学メーカーの異臭が気になるが、これは問題ない範囲なのか？
- ・ ゴミの分別を市民に押し付けしないでください。独自ルート売却は必要ありません。広島市、福山市のように市指定のゴミ袋をなくしてください。値段が高いです。
- ・ ふとん等リサイクルセンターに行かせていただいたのですが、祖父から電話がかかったとき、そのことを話すと「市の人を取りに来てくれるよ」と言っていたのですが、大竹市では無理なのでしょうか？
- ・ 自治会に入っていない人は広報もゴミの収集カレンダーももらえない(配られない)のは、おかしいと思います。
- ・ 自然災害が多い昨今、山、がけくずれ対策をできるだけ早急に。
- ・ 大竹市は山々に囲まれたまちというイメージがあります。土砂災害が起きると安全に避難できる所はあるのだろうか、と不安に思うときがあります。砂防ダムの建設をしていただきありがたいと同時に、今後も継続した災害対策をお願いします。
- ・ 自然災害対策として排水路の新設整備工事を、既設水路の改良工事を、水害が起きる前に早急に進めてくださるよう、お願いいたします。
- ・ 大雨の際の排水に取り組んでいただけるとありがたいです。

- ・ 前回に続き、昨年の洪水対策を急ぎで実施してほしい。
- ・ この10年間、2回の床下浸水(店舗)を経験しました。敷地や店舗の泥出し、片付け作業は大変な労力で苦痛でした。大雨が降るたびに気が気でなく、眠れません。今後も水害は予想されます。市政に望むことは、このような浸水被害が起こらないよう、1日でも早く工事などの対応をしていただきたい。それ以外の政策は一切望みません。切実な願いです。よろしく願います。
- ・ 災害に強い安全な地域の構築。
- ・ 災害対策も他県に比べてかなり遅れていると思う。本気で取り組んでほしい。
- ・ 防災対策に、表面の対策しかできてない。防災対策本部室を本庁舎内に設置、消防署とテレビモニターにて対策会議ができるように、本庁舎一消防署間を有線・無線の2本化して、有事の際通信が途切れることなく対策会議ができるようにする。河川の氾濫、土砂災害、危険地区の映像が見える化し、消防団員が危険を冒し巡察する現在の状況を、待機しているときに把握できるようにする。対策本部、消防署においては、常に警察、消防署、消防団の動きをモニターで把握できるようにして、二次災害の防止、応援の必要地区への適切な指示ができるようにする。地震に耐えられない消防団屯所があります。早急に建て替えを望みます。
- ・ 先日の大雨時、どこに避難すべきか全くわからなかったし、今現在もわかりません。自然災害時の避難について、具体的に市民にご案内いただきたいです。
- ・ 自然災害に避難できる場所が限られてしまい、不安です。
- ・ 緊急避難場所指定避難所一覧等のパンフレット等の発行日が必要と思う。新旧の区別がつきにくい。
- ・ 防災無線が聞き取りにくいので、アナウンスを流すところの設置場所をもっと増やせないものでしょうか。
- ・ 夕方に流れる音楽は1年を通して同じ時刻、同じ曲でいいと思う。
- ・ 工場が多いまちです。工場のトラブル等に早めの対応を。一度大きな爆発等あれば、大竹市の半分が損害します。避難するにも早めの行動が必要です。
- ・ 街灯が少なく防犯に不安。防犯上明るいまちにしていきたい。大雨、地震 etc、自然災害に力を入れてほしい。
- ・ 街灯をもっと設置してほしい。一方通行を逆走する車をよく見る。わかりやすい表示をお願いしたい。
- ・ 夜道が暗いところが多いので、街灯を増やしてほしい。
- ・ 夜のまちが暗い。
- ・ 玖波の旧国道、車のスピードやばいです。子どもが沢山いるので、取り締まってください。夜のバイク(特に土曜)がうるさい。
- ・ 私は2号線沿線に住居していますが、週末の夜のけたたましいバイク音には辟易しています。なんとかありませんか？(これは警察に言うことかも)
- ・ 福祉サービスを受け入れやすくしてほしいです。
- ・ どんどんと高齢化になっているまちですので、いろいろなことに取り組んでいただき、今からの時代に対応できるまちづくりを実現してほしい。
- ・ 高齢化社会に備えたまちづくり(若者の定住促進も)ハード面の充実(独居老人等の施設)。老人に優しいまちへは親を持つ若者も来るのでは。※JR 玖波駅ホーム(上下)のベンチが他駅に比べて極端に少ない。老人に優しくない。
- ・ もっと高齢者の方が、住みやすく、福祉サービスが充実し、地域への参加が増えてほしい。介護サービス職員の人材不足もあり、行き届いていない。早急に対策していく方が良いと思う。まだまだ高齢者の方、これから増えていきます。私たちが頑張ります。
- ・ 目に見える福祉老後の生活で不安のない生活をしたい。今不安でいっぱい。明日の生活に不安です。
- ・ 一年一年、年が増しますので不安は多いです。次の世代にお金のこと、身のお世話、若い人たちの生活リズム、負担は避けたい。国民年金だけでは仕事できなくなると金銭面はすごく心配。低料金で入れる介護施設を望みます。
- ・ 年金で入れる位の特別養護老人ホームを増やしてほしい。高い入居費の所には、生活が苦しくて入れません。

- ・ 安心老人ホーム。
- ・ 老後自分たちだけになったときに、年金内で入所できる高齢者施設(収入がある方が入所できるところはあるようだが)がないので、今後老後ずっと大竹市に住み続けることができるのか不安いっぱい。また、働けるまで働きたいと思っているけれど、シルバーになっても働くことのできる職種があるかどうか。
- ・ 老後も安心して住める、楽しいまちづくり。古い物を上手に利用するアイデアを出し合う。
- ・ 高齢による日々の買い物の困難。
- ・ 月に何度か日用品など重い物を宅配してくれるシステムをつくってもらえると、高齢者の人たちは助かるのではないのでしょうか。
- ・ 高齢化に対する、連絡方法(警報等)のデジタル化が必要。
- ・ 介護予防に力を入れてほしい。包括支援センターは遠くて行きづらい。
- ・ 高齢者、子どものことを第一に考えて行えるまちづくりを考えてほしい。
- ・ 高齢者や小さい子どもを持つお母さんたちがもっともっと住みやすくなるまちづくりをしてほしいです。
- ・ 負債を少なくして、幼児虐待しないようにする。
- ・ 障害者のための施設等の充実をお願いします。
- ・ 若い母子に優しいまちではない(お金の面、医療費等)。
- ・ 自分の周りに母子家庭の人が多くいるが、皆彼氏はいるが入籍はしないと言う。母子手当がもらえなくなるからと。手当目的の不当な生活はズルいと思う。そういうところをきちんと取り締まってほしい。税金払うこっちはあほらしい。本当に困っている人のために税金を使ってほしい。県営や市営アパートの空きが沢山あるのに、本当に困っている人用に空けているというが、皆困っている。何を基準に困っていると計るのか意味がわからない。
- ・ 父子家庭の送迎サービスなどがあれば良い。
- ・ ゴールデンウィークや日曜・祝日に子どもを預ける場所が欲しい。共働きでゴールデンウィークも仕事だったため、子どもの預け先がないと困る。(今回、保育所が10連休だったため、とても困った。)小学生になっても、1人で家に置いて仕事に行くことはできないため、今後もっと子育てに関することを充実させてほしいです。
- ・ 子育て支援をもっと充実させてほしいです。仕事をしながら子育てをできる環境をつくって、大竹市に子どもを増やしたいです。
- ・ 子育てしやすい大竹のまちづくりにしてほしいです。もっと交流を持たせるような企画をしてほしいです。あと、今、老人の交通事故が多いですが、免許返納した後の交通機関のサービスを充実してほしいです。
- ・ 子育てのしやすいまちにしてほしい。
- ・ 子ども(幼児)の遊ぶところがない。広島市への通勤園なので(1時間)、もっとアピールしたら良い。
- ・ 子どもを安心して産み育てる環境ではない。医療、子育て環境、車社会であるのに、まちのつくりは昔のままで事故が多い。
- ・ 出産して子育てする環境が欲しいです。高額な遊具などの設置よりも、給食費の無償化、インフルエンザなどのワクチンの接種を全員無料にするなど。子育ては物を与えるだけではないと思います。市民が喜ぶことにもっとお金を使ってほしいです。
- ・ 希望の園に入れるようにしてほしい。岩国市みたいに出産1人につき10万円を。
- ・ 大竹市で出産がしたいです。
- ・ 産婦人科がない。
- ・ 産科の先生や整備の充実。
- ・ 市内で子どもが産めないのは対策すべき。
- ・ 市として運営されているのに、病院が少ないと感じます。特に産婦人科がないということに驚きました。
- ・ 病児保育の対応にせつかく力を入れているし、時間外(救急)の小児科の診療にも力を入れてほしい。休日診療所もあまり意味がない。大竹市にせつかく住んでいるので。大人は多少の我慢はできても、子どもは我慢にも限界がある。軽度の患者を防ぐためにも先にSOSの電話で相談してからなど何か条件があっても良いと思う。

- ・ もう子どもが小さくないので特に思わないですが、夜間緊急・・・廿日市市も大竹市もなかなか受け入れありません。よろしくお願いします。
- ・ 晴海の遊技場をつくる前に子どもを増やすための行政が先と思う。
- ・ マンションや一戸建てが次々と建っているのに、内科、小児科、外科、産婦人科等の病院が少ないので、新しくできたらいいですね。
- ・ 病院を増やしてください。
- ・ 現在も運営している病院なのかどうかわからない場合がある。
- ・ 耳鼻科で廿日市市まで通うのが大変です。外科や皮膚科も少ない。クリニックの選択肢がない。
- ・ 医療施設の充実をよろしくお願いします。
- ・ 今後も常駐の医師をお願いいたします。
- ・ 島では診療内容が限られ、本土の病院へ行かないといけない。
- ・ 大竹市は、医療機関が良くない。また、救急車の対応も遅く、希望を言っても聞いてくれないことがあった。
- ・ 大竹市に引っ越してきてすごく感じたことは、医療機関がとても多いということ。単純にお医者さんの市として近隣の人々に愛され、有名な市になれば良いのにと思います。
- ・ 他の市との差を少なくしてほしい。大竹市のペナルティになるから、毎年、集団検診には行っていますが、検査項目が少なすぎて参考にならないと思います(別に受診しています。)
- ・ 生涯学習は他の地区に比べて充実している。4、5年前は介護予防教室があつて良かったが、最近なくなった。
- ・ 元気な体づくりへのサポート。
- ・ 老後の楽しみとして、心の和む美術館、音響の良いホールでのしゃれたコンサート、そんな施設が大竹市に欲しいと思います。
- ・ 映画館を建ててほしい。カラオケの店が欲しい。ネットカフェが欲しい。多目的スポーツ施設が欲しい。(テニスや野球だけでなく、他のスポーツもできる施設)←晴海
- ・ 娯楽施設を充実してほしい。
- ・ ピザ屋さんが近くに1軒しかないので、増やしてほしい。それと、気軽に立ち寄れるカフェがもっと欲しい。温泉施設もおそらくないので欲しい。
- ・ 温浴施設がほしい。
- ・ 旧小方中、小学校の跡地の利用が全くできてない。整備して散歩、ジョギング等ができるようにしてほしい。総合体育館も設備がなくシャワーもない。大竹市唯一の施設なのに情けない。
- ・ 若者や働く世代・子育て世代にとって魅力あるまちづくりとして、スポーツジムや市営プールも充実してほしい(晴海臨海公園はとても良い施策)。
- ・ 公園内に高齢者が気軽に利用できる自然を利用した運動施設を整備してほしい。
- ・ エアロビクス、ズンバ等、気軽にレッスンを受けられるようなクラスがあれば良い。カラオケ店があれば良い。
- ・ スポーツの充実(ジム、グラウンドゴルフ、テニス、プール etc)。
- ・ まちにお金落ち、大竹市が潤っていける計画はもっとないものでしょうか。スポーツ施設(プール等)、年齢幅広く、癒される場所がこれからは特に必要とされると思います(温泉等も同様、心身元気を充電できる所があれば最高です。)
- ・ 市民が気軽に利用できるスポーツ施設・スクールを充実してほしい(温水プール・ヨガスクール・ダンススクール等)。登山や海水浴等、自然に親しみやすい環境整備をしてほしい。
- ・ 晴海臨海公園の活用(トレーニングジム、ウォーキング、アスレチック etc)。
- ・ 弓道場をつくってください。
- ・ 大竹市に歴史、文化を、見る、知る施設がない。近隣の市で大竹市だけではないか。「笑顔・元気・かがやく大竹」を掲げているが、大竹市の歴史・文化を知らないで、「大竹まちづくり基本構想」が語られるのでしょうか。施設を新設しなさいとは言いません。総合市民会館内に、畳敷きの大広間があります。使用頻度の少ないホールがあります。大広間は災害避難所になっているので、改造はできないとのこと。もう少し考えてみれば、栄地区にはコミュニティ施設が重複しています。改造して、施設を早急に設置すべきです。

- ・ 文化的な施設を増やしてほしい(歴史博物館・美術館・図書館等)。
- ・ 文化の継承がなおざりになっている。大竹市には、長年受け継がれ、地元の市民の力で継承されている祭りがあります。大竹市無形文化財、有形文化財に認定されておきながら、神社の祭りと言うことで、政教分離であるとして、補助、支援をしてきていない。人口減に伴い、時代の流れに流れさせ、地域住民のコミュニティづくりに大切な文化が消滅しようとしています。「笑顔・元気・かがやく大竹」も、近いうちに消滅していくと確信を持っています。お祭りは子ども、青年、大人、老人が1つに心を通わせ、笑顔で元気で、みんなが目を見輝かし、仲良く交じり合い、お互いを知り合います。
- ・ 大竹市の偉人(例えば、石本美由起さん)の功績を紹介するオリジナルの絵本を地元小学校に寄贈してみれば良い。
- ・ きれいなまちづくり。
- ・ 山のゴミを拾いますが、小さい物や分別できそうな物は、自分の家から出します。しかし、大きい物などは持って帰るとゴミ処理場に持って行き、お金を払わなくてはいけません。何かイベントがあれば参加しますので、ゴミ拾いイベントをしてほしいです。大竹には素敵な山がたくさんあります。大事にしていきたいです。
- ・ 公園ができたり綺麗になったりしているが、ゴミのポイ捨て、犬のフンなどが目立つから、良い環境になったのかわからない。ペットショップも増えたから、これからはマナー違反は増えると思うので、どこかの県がやっていたパトロール犬などをつくって、住民自ら意識して綺麗なまちづくりをしていけるような仕組みをつくれれば、綺麗なまち、防犯、マナー意識があるまちづくりができると思うので、やって欲しい。
- ・ 素朴さが失われ、味気ないまち。単に居住の場所でしかない。木陰なしの大木の剪定、桜の枝の刈り込み、其相当の対応のなさ、目的としているゴールが違うのかな。美的感覚、繊細の感覚のなさ、自然との距離感に対して、岩国市の寛大さに常に感服させられる。
- ・ 街路樹の整備や手入れ、市役所の周り(国道から玄関まで)等もっときれいにしてほしい。
- ・ 民家の庭の植物が道路にのびていて、歩いていて車に接触しそうで怖い。傘などさすと道の端を歩かず、車にひかれそうになる。指導して管理してほしい。
- ・ 近所の飼い犬が吠えてうるさいです。飼い主さんはしつけをちゃんとしてほしいです。
- ・ 若い人と高齢者、健常者と障害者が互いに協力し、互いに思いやり、皆で住みやすい、働きやすい、ずっとここで暮していきたい、そう思えるような明るい未来を実現したいですね。
- ・ 個人個人が大竹市に関心を持って行動する。
- ・ 自治会運営も市が監視しているのか。ずっと同じメンバーで自治会を運営している自治会もある。
- ・ 地区や班などで住みやすい所や住みにくい所がある。閉鎖的な感じだ。
- ・ 大竹市に古くからの友人に困っている。企業が多いので各地からの移住者が多いのに。そろそろその気質をおさめたら、ねーえ、大竹人！
- ・ 市役所は暗い印象です(雰囲気)。岩国市はもう少し明るいように感じます。まずはそこからだと思います。
- ・ 昔から、無い無い予算で、施設の建設が中途半端なものが多い。例えば、アゼリアホールは、ホールを多目的にしたため、音響設備、証明設備等を当初予算から大幅に減額したため、コンサート、劇団が使用できない。カラオケ愛好家の発表会にも、外部からの音響装置を持ち込まないといけない設備である。今回の本庁舎も、耐震補強といった、とりあえずの改修工事で、約 9 億円の予算を使うが、今から起ころうとしている南海トラフ地震を想定して計画を立てたのか疑問であるし、庁舎に行ってもどこに課があるかわからないという、市民の不満の声が取り入れられていない。受電設備を屋外に出すように聞いているが、防災面からナンセンスであり、非常時の災害対策本部の機能が考えられていない。あと 20 億円を追加すれば、他市町村が建て替えを行っているような、市庁舎の建設ができるはず。約 9 億円が無駄になっている。晴海の野球場も、硬式の野球ができない球場と聞いた。ラバーを貼っていない、観客席が中途半端、球場外に球が出る、地方球場のランクのスコアボードが設置されていない。聞いたら、多目的球場という。多目的球場ならば、少年野球・社会人軟式、硬式野球、高校軟式、硬式野球ができる球場であるべきだと思う。設置によって経済効果を上げると説明したことが成り立っていない。
- ・ 水道局の玄関前が広いので、しだれ桜くらい植えて美しくしてほしい。

- ・ 駅や公共施設の建物も古く汚く感じています。
- ・ 大竹市の市民プールがまだ取り壊されないままですが、そろそろふうが悪いのできれいに取り壊して、なくしてはいかがでしょうか？
- ・ 市内にある公共施設を連携、リンクさせて利用のレベルを上げていく。
- ・ 総合市民会館の駐車場は、総合市民会館が閉館時には全ての場所で使用ができないようにした方が良いと思う。個人の駐車場として利用している人がいます。
- ・ 大竹市が単独で生き残れるよう、無駄遣いをしないでください。
- ・ 無駄使いなくして。
- ・ 大願寺山での損失はどうなっている？大竹市の負の資産はどれくらいで、どうやってプラスに持っていくのか、プランが知りたい。
- ・ ふるさと納税の収支をはっきりさせてほしい。
- ・ 市民税が高いが、そこまで恩恵を受けていないと感じる。目標、目的を明確にしてまちづくりを進めてほしい。
- ・ 本当に必要なものにお金が使えるような活動をしてほしい。
- ・ 大竹市の現状認識をバラツキなく公平に評価することが大切です。全国で大竹市に似た都市を洗い出し、その都市はどの方向で突破口を見つけているのか、勉強するべしと思います。今、存在している資産の価値を増進する予見が必要です。○年後はこんなこともできる大竹市未来図をぜひとも提示してください。よし、ここで生活するぞと約束された都市イメージです。
- ・ 全てにおいて現状把握が不十分に感じる。実際に足を運ぶ、対話などで見て感じて施策してほしい。住民の思いに沿ったものに(全員の望むとおりにはいかないと思うが)。
- ・ 市役所の中が縦割리になっていて横の連携が乏しい感じがする。死亡した場合、届けを提出すれば介護保険の徴収等に連動してほしい。催促状が届くと(本人不在)不信感に通じる。徴収はあるが、払い戻しの案内は住民が問い合わせまでないのは残念に思う。
- ・ 宮島への船が欲しい。入札の物品調達の際、業者選定、案内を特定の業者にしか出さない不透明性あり。
- ・ 田舎にある行政体質が昔ながらに存在するまちである。市民の声を行政側が聴こうとする姿勢が感じられない。市長と議会が慣れ合いになっていると感じられる。行政の職員も大竹市をより良くしていこうとする企画を出していない。大竹市役所に勤務している職員が大竹市に居住していないのは、今後のまちづくりに影響があると感じている。
- ・ 市の職員の対応もどうかと思う。真面目にやっている市民が損をしている。生活保護で裕福に生活している人がいる意味がわからない。市役所の中だけでまちづくりをするのではなく、地域の声を聴いてほしい。
- ・ 大竹市の職員でさえ、他の市町に居住している方が多くおられます。市の税金で給料をもらって、他の市町へ税金を払っているということです。この方達が、市を良くしようと思っているとは考えられません。
- ・ 市の職員は大竹市在住の人なのか？と思う。他の市に住んでいる人たちなら人ごとなのでは？と思ってしまふ。今の状況ではそう思う。
- ・ 市長の言いなり議員。議員の言いなり市長。市民を考えてない大竹市役所。給料の出所をわかっていない市役所職員。言いたい放題の大竹市民。大竹市に引っ越してきて未来の不安を感じます。
- ・ 市の職員が多すぎる・人口の割に議員が多い。
- ・ 市長も含む、議員にお金を使いすぎ。本当に市のことを思う人がいない。自身の私利私欲を求めている人が大半を占める。自分の財産をなげうって市の立て直しをしようと思う人はいないのか。
- ・ 議員の議席減らして。
- ・ 大竹市の議員は、選挙のときだけ愛想がよく、あとは知らん顔とは。挨拶しても挨拶もない。そのような議員はいりません。誰とは言いませんが。
- ・ 大竹市の人口に対して議員の数が多すぎる。
- ・ 大竹市の人口が減少になり、議員が多すぎると思います。選挙前だけでなく市民の声を平素より聴いてください。大竹駅周辺の活発化。大竹祭に大竹市が力をもっと入れてほしい。

- ・ 土地開発公社の健全運営。
- ・ 土地造成, 工業用水道会計の健全化。
- ・ フェイスブックなどで子どもたちの様子を知ることができたりしていて, 安心しています。給食のことに関しては, どんな食事をしているのか, 材料など知れてうれしいです。細かなことでも良いので, 色々なことをフェイスブックに載せてもらえると, 大竹市のことがもっと知れて楽しいと思います。野菜など意外と大竹でもたくさん作っているんだと思ったので, マロンの里まではなかなか行けないので, 市役所の一部屋とか, もう少し近くで売ったりしてくれたらうれしい。大竹市でどんな物が作られていたりするのか知れるコーナーがあったら, 子どもたちもふるさとをもっと知れるかと思う。道の駅みたいなのがあったら, 県内外からも来てくれたりするのでは。
- ・ 大竹市のホームページが非常にわかりづらく, 目的のページにいつもたどり着けない。これはいろんな人が言っています。
- ・ アンケート調査の結果及びフォローを確実に報告してほしい。
- ・ このアンケートに協力させていただきましたが, 私の意見は破棄すると思いますが。なんのためのアンケートなんですか? 「ただ, やってるだけ! 」なんですか? ただの実績づくりだけのアンケートなんですか? 「本当の大竹」を市長, 市会議, 職員が全く機能してませんでしょ。今実際に甘い汁を吸っている人を表に出して膿を出し切って新しく大竹市をつくりあげないと将来見えません。
- ・ 協力しようと思いましたが, 充実度を 1-5 で答えることがうまくできません。このアンケートは, 自治会の役員など経験者向けだと思います。いろいろな市の取組に直接関わっていないので, 評価するのは難しいです。公民館活動などされている方, 子育てサークルに参加されている方, そういう方をお願いされてはどうでしょうか。
- ・ まちづくりに対してではありませんが, このようなアンケートに回答するのが毎年のようにあります。無作為に選ばれているのでしょうか? 違う方に送付して違った意見も聞いた方が良いと思います。

※特定の個人・団体を誹謗中傷する意見については, 内容を一部加工している場合があります。

あなたの声をお聴かせください

～ 大竹市まちづくり基本構想策定のための市民アンケート調査のお願い ～

日頃から市政にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

平成23年に「第五次大竹市総合計画」を策定し、まちの将来像「笑顔・元気がやく大竹」を目指して取り組んでいます。この計画が令和2年度で終了するため、新たに「大竹市まちづくり基本構想」の策定に向けて検討を進めています。

まちづくり基本構想は、私たちが暮らす大竹市を、将来どのような「まち」にしていくか、そのためにどのような取組をしていくかの方向性を示すもので、市民の皆様と行政とが一体となって住みよいまちを実現していくための最も重要な指針です。

本調査は、まちづくりに対する市民の皆様のお考えをお聴きし、これまでの取組を検証するとともに、これからのまちづくりに活かすために実施するものです。市内に住所のある18歳以上の方の中から、無作為に2,100名の方を選んでいます。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、率直なお考えをお聴かせください。ご協力よろしくお願いたします。

令和元年6月

大竹市長 入山 欣郎

記入にあたってのお願い

- 封筒の宛名のご本人が回答してください。
なお、ご自身での記入が困難な場合は、家族の方などの代筆をお願いします。
- 名前を記入する必要はありません。調査結果は、統計的に処理します。
個人が特定されることはありませんので、ありのままを回答してください。
- ボールペン、万年筆等、消えないもので記入してください。
- 記入後は、お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、
6月21日(金)までに お近くのポストに投函してください。

<パソコンや携帯電話(スマートフォン)でも回答できます>

(WEB回答の方法) URLまたはQRコードから、市民アンケート回答ページへアクセスしてください。

URL: <https://forms.gle/j9hJMEDCf8if77Wu8>

※パソコンや携帯電話で回答した方は、紙のアンケートの返信は不要です。

QRコード



◆お問い合わせ

大竹市 総務部 企画財政課 企画係

住所：〒739-0692 広島県大竹市小方一丁目11番1号

TEL : 0827-59-2125/FAX : 0827-57-7130 (代)



問4. あなたの住所について、あてはまる番号に**1つだけ**○をつけてください。

1. 新町, 油見, 本町, 白石, 元町, 大竹町, 木野
2. 西栄, 南栄, 東栄, 北栄
3. 立戸, 御幸町, 御園, 御園台, 小方, 小方ヶ丘, 晴海, 黒川, 港町, 三ツ石町, 小方町
4. 阿多田
5. 防鹿, 穂仁原, 比作, 安条, 前飯谷, 後飯谷
6. 玖波, 玖波町, 湯舟町
7. 松ヶ原町
8. 栗谷町

問5. あなたと同居している方の年齢について、あてはまる番号**すべてに**○をつけてください。

- | | |
|------------|----------------|
| 1. 0歳～6歳 | 2. 7歳～12歳 |
| 3. 13歳～18歳 | 4. 19歳～64歳 |
| 5. 65歳以上 | 6. 同居人はいない(单身) |

問6. あなたは、大竹市に住んで通算どれくらいになりますか。あてはまる番号に**1つだけ**○をつけてください。

- | | |
|------------|------------|
| 1. 3年未満 | 2. 3年～10年 |
| 3. 11年～20年 | 4. 21年～30年 |
| 5. 31年～40年 | 6. 41年以上 |

問7. これからも大竹市に住み続けたいですか。あてはまる番号に**1つだけ**○をつけてください。また、その理由について、記入してください。

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. 住み続けたい | 2. 住み続けたくない |
| 3. わからない | |

理由	
----	--

問8. 大竹市の暮らしやすさについて、どのように感じていますか。あてはまる番号に**1つだけ**○をつけてください。また、その理由について、記入してください。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 暮らしやすい | 2. どちらかといえば暮らしやすい |
| 3. どちらかといえば暮らしにくい | 4. 暮らしにくい |

理由	
----	--

問9. 大竹市に対して「わがまち」といった愛着を感じていますか。あてはまる番号に**1つだけ**○をつけてください。また、その理由について、記入してください。

- | | |
|------------|------------|
| 1. 感じる | 2. ある程度感じる |
| 3. あまり感じない | 4. 感じない |
| 5. わからない | |

理由	
----	--

まちの現状・今後についておたずねします

問 10. 現在, 第五次大竹市総合計画のもと, 次の項目を中心にまちづくりを行っています。それぞれの項目の①充実度, ②今後の方向性についてお答えください。

① あなたは, まちの現状について, どの程度**充実**していると思いますか。それぞれの項目について, **あてはまる番号に1つ〇をつけてください。**

② あなたは, まちの今後について, どう取り組めば良いと思いますか。それぞれの項目について, **あてはまる番号に1つ〇をつけてください。**

 <p>それぞれの項目の内容については、別紙「第五次大竹市総合計画の施策体系」をご参照ください。</p>		①充実度					②今後の方向性				
		とても充実している	充実している	どちらともいえない	あまり充実していない	充実していない	もっと力を入れる	力を入れる	今までどおり取り組む	やや縮小する	縮小する
■記載例	〇〇の整備	1	2	③	4	5	1	②	3	4	5
地域を担う人づくり	1 幼児期の教育	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2 義務教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	3 青少年の健全育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	4 社会教育の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
互いを尊重し、支え合う人づくり	1 人権を尊重する人づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2 男女共同参画を推進する人づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
地域産業の振興	1 農業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2 林業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	3 水産業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	4 工業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	5 商業・観光の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	6 雇用対策の促進・勤労者福祉の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

 <p>それぞれの項目の内容については、別紙「第五次大竹市総合計画の施策体系」をご参照ください。</p>		①充実度					②今後の方向性				
		とても充実している	充実している	どちらともいえない	あまり充実していない	充実していない	もっと力を入れる	力を入れる	今までどおり取り組む	やや縮小する	縮小する
暮らしやすい生活基盤の整備	1 良好な市域の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2 道路の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	3 公共交通機関の整備促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	4 港湾・漁港の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	5 良質な住宅・宅地の供給促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	6 公園・緑地の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	7 上水道の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	8 下水道の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	9 廃棄物の処理	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	10 墓地・斎場の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
防災・防犯・交通安全の対策	1 自然災害対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2 地域安全対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	3 交通安全対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	4 消費生活の安定と向上	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
救急・防災体制の充実	1 火災予防の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2 消防力の強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	3 救急・救助体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	4 災害・危機に強いまちづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
心が触れ合う福祉の充実	1 高齢者施策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2 児童福祉の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	3 母子・父子福祉などの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	4 障害者福祉の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	5 地域福祉の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
生涯元気な心と体づくり	1 健康づくりの推進と医療保険事業の安定化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2 医療体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

		①充実度					②今後の方向性				
		とても充実している	充実している	どちらともいえない	あまり充実していない	充実していない	もっと力を入れる	力を入れる	今までどおり取り組む	やや縮小する	縮小する
心の豊かさ を育む 取り組み	1 生涯学習の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2 スポーツの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	3 食育の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
大竹らしさ を育む 文化と交流	1 歴史、伝統文化、地域行事の 保存・継承・活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2 芸術・文化活動の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	3 多文化共生の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
きれいで 快適な まちづくり	1 環境美化の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2 環境の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
市民自治の 促進	1 地域活動の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2 市民主体のまちづくりの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
健全な 行財政運営 の推進	1 計画的で効率的な行財政運営	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2 健全な公営企業等の運営	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	3 情報政策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 11. 大竹市のまちのイメージを「ひとこと」で表すとしたら、どんな言葉になりますか。
良いイメージと悪いイメージ、それぞれお答えください。

良いイメージ	悪いイメージ
記入例：自然が豊か、人が優しい など	記入例：人が少ない、田舎 など

問 12. 10 年先, 20 年先を考えたとき, ご自身が特に不安に感じることはありますか。
次の中から, **5つまで選んで**○をつけてください。

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1. 自分の健康・病気 | 2. 家族の健康・病気 |
| 3. 家族の介護 | 4. 結婚 |
| 5. 出産 | 6. 子育て |
| 7. 子どもの教育環境 | 8. 仕事の確保 |
| 9. 収入や資産 | 10. 日常の買い物 |
| 11. 車の運転 | 12. 公共交通 (バス, 船など) |
| 13. 持ち家の維持管理 | 14. お墓の管理 |
| 15. 相続 | 16. これからの生きがい |
| 17. 近所づきあい | 18. 地域の行事・お祭り |
| 19. 医療環境・サービス | 20. 介護・福祉サービス |
| 21. 治安・防犯 | 22. 自然災害 (地震, 洪水など) |
| 23. その他 () | |
| 24. その他2 () | |
| 25. 特に不安はない | |

自由意見

最後に, 今後の大竹市のまちづくりに対して, ご意見があれば, ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

- 記入後は, お手数ですが同封の返信用封筒に入れて,
6月21日(金)までに切手を貼らずに, 郵便ポストに投函をお願いいたします。



参考

第五次大竹市総合計画の施策体系

主要な施策ごとに、主な取組を一部抜粋しています。回答にあたって参考にしてください。

基本目標	施策の方向	主要な施策	主な取組
大竹を愛する	地域を担う人づくり	1 幼児期の教育	こそだて塾ひよこルーム、えほんでハートフルなどの子育て支援講座
		2 義務教育の充実	小中学校施設の耐震化、英語検定料の助成、こども相談室
		3 青少年の健全育成	放課後子ども教室、ジュニアリーダー育成、中学生交歓交流、奨学金の貸付け
		4 社会教育の推進	公民館などの講座の開催、生涯学習グループの活動支援
	互いを尊重し、支え合う人づくり	1 人権を尊重する人づくり	人権教室、人権に関する学習会、おもしろ川柳大会(小・中学生)
		2 男女共同参画を推進する人づくり	男女共同参画、ワーク・ライフ・バランスに関する講座
生活基盤が整ったまち暮らしやすい生活基盤の整備	地域産業の振興	1 農業の振興	鳥獣被害防止対策の支援、地産地消の促進(地元野菜を給食センターへ出荷)
		2 林業の振興	森林整備、間伐・枝打ち、林道の修繕・工事
		3 水産業の振興	かきの採苗調査、養殖技術開発(ハマチのブランド化)の支援
		4 工業の振興	産業奨励金の交付、工業用水道設備の維持管理
		5 商業・観光の振興	産業奨励金・商店街活性化事業補助金の交付、観光PR
		6 雇用対策の促進・勤労者福祉の充実	雇用情報の周知・啓発、勤労者への融資、働き方改革・女性活躍促進セミナー
	暮らしやすい生活基盤の整備	1 良好な市域の整備	小方地区のまちづくり、都市計画マスタープランの策定
		2 道路の整備	市道の交差点・道路側溝・舗装の改良や歩道の整備、橋の修繕
		3 公共交通機関の整備促進	公共交通(こいこいバス、航路、路線バスなど)の維持・活性化、大竹駅周辺の整備
		4 港湾・漁港の整備	港湾施設の維持・管理、漁港施設の維持・管理
		5 良質な住宅・宅地の供給促進	市営住宅の整備、耐震診断・改修費用の補助、空き家対策・適正管理
		6 公園・緑地の整備	晴海臨海公園の整備、さかえ公園の改修、公園施設の維持管理
		7 上水道の整備	配水管や浄水施設などの改築・更新、浄水場の維持管理
		8 下水道の整備	処理場やポンプ場などの下水道施設の改築・更新
		9 廃棄物の処理	可燃ごみの広域処理、ごみの減量化・資源化の促進
		10 墓地・斎場の整備	市営墓地の維持管理、斎場の管理

第五次大竹市総合計画は、大竹市ホームページに掲載しています。

トップページ▷ 市政▷ 総合計画・総合戦略・行財政改革▷ 総合計画情報公開コーナー(市役所2階)、図書館でもご覧いただけます。



基本目標	施策の方向	主要な施策	主な取組
安全なまち	防災・防犯・交通安全の対策	1 自然災害対策	急傾斜地の安全対策工事, 排水路の新設整備工事, 既設水路の改良工事
		2 地域安全対策の充実	防犯カメラの設置・運用, 防犯連合会の運営費の補助, 市営外灯の維持管理
		3 交通安全対策の充実	交通安全運動, 交通安全対策事業費の補助
		4 消費生活の安定と向上	消費生活相談
	救急・防災体制の充実	1 火災予防の推進	住宅用火災警報器・消火器の普及, 自衛消防訓練
		2 消防力の強化	消防団の積載車・小型動力ポンプ・救助用資機材の整備, 消防団員の訓練
		3 救急・救助体制の充実	救急救命士の養成, 救急講習
		4 災害・危機に強いまちづくり	防災情報の発信, 防災訓練, 防災講演会, 地域防災リーダーの育成
安心できるまち	心が触れ合う福祉の充実	1 高齢者施策の充実	介護予防・生活支援サービス, 老人クラブの活動支援, 敬老会の開催
		2 児童福祉の充実	病児・病後児保育, 放課後児童クラブ, 子どもの医療費の助成
		3 母子・父子福祉などの充実	母子家庭・父子家庭の自立に必要な相談, 自立支援教育訓練給付金の給付
		4 障害者福祉の充実	福祉タクシー券の交付, 自立支援医療費の給付
		5 地域福祉の推進	関係機関と連携した, 支援が必要な人の情報共有・地域見守り活動, 担い手育成
	生涯元気な心と体づくり	1 健康づくりの推進と医療保険事業の安定化	妊婦・乳幼児の健康診査費用の助成, 1歳6カ月・3歳児健診, がん検診など
		2 医療体制の充実	休日診療所, 阿多田診療所, 栗谷診療所
感じるまち	心の豊かさを育む取り組み	1 生涯学習の充実	公民館まつり・総合市民会館まつりでの展示・発表, 図書館の充実
		2 スポーツの推進	スポーツ大会・講座・教室の開催, スポーツ推進委員の育成・支援
		3 食育の推進	離乳食講座(もくばくひろば), 学校給食での地場産物(広島県産)の使用
	大竹らしさを育む文化と交流	1 歴史, 伝統文化, 地域行事の保存・継承・活用	手すき和紙の保存・継承, 手すき和紙の里の整備, 文化財を活用した郷土史学習
		2 芸術・文化活動の推進	市文化祭の開催, 市役所ギャラリーへの展示(絵画・写真・書など)
		3 多文化共生の推進	国際理解後援会, 国際料理教室, 小中学校への英語教育指導補助員の配置
	きれいで快適なまちづくり	1 環境美化の推進	不法投棄対策, 花いっぱい運動などの環境美化・環境衛生活動
2 環境の保全		環境測定, 環境監視・指導, 環境学習会	
行政組織・社会づくりの推進	市民自治の促進	1 地域活動の促進	自治会の活動費の助成, 地区集会所の新築・修繕などの補助
		2 市民主体のまちづくりの推進	市民活動助成金の交付
	健全な行政運営の推進	1 計画的で効率的な行政運営	社会教育施設等の再編・方向性の再検討, 公立保育所等の再編・施設整備
		2 健全な公営企業等の運営	土地開発公社の経営健全化
		3 情報政策	市広報, ホームページ, フェイスブック, 市議会本会議等の公開